

第6次青梅市総合長期計画

実 施 計 画

(平成25年度～平成27年度)

みどりと清流、歴史と文化、ふれあいと活力のまち 青梅

— ゆめ ・ うめ ・ おうめ —

青 梅 市

目次

1. 実施計画の考え方

1. 実施計画の考え方	2
2. 計画の進行管理	2

2. 施策分野別事業計画

基本事項・共通事項	4
1. 施策分野別事業計画の構成	4
2. まちづくりの指標	4
3. 事業計画の見方	5
4. 新規・完了・廃止等の事業について	5
5. 留意事項	5
第1章 安全で快適に暮らせるまち	6
1. 防災・消防	8
2. 交通安全	14
3. 防犯・消費者保護	15
4. 住宅	15
5. 公園・緑地	18
第2章 自然と共生し環境にやさしいまち	22
1. 森林	24
2. 水辺環境	25
3. 生活環境	26
4. 循環型社会	27
第3章 次代を担う子どもをみんなで育むまち	30
1. 子育て支援	32
2. 家庭教育	35
3. 学校教育	36
4. 青少年活動	41
第4章 文化・交流活動がいきづくまち	44
1. 生涯学習	46
2. 歴史・文化・芸術	46
3. 図書館	47
4. スポーツ・レクリエーション	48
5. 都市間交流	49
第5章 みんなが元気で健康なまち	52

1. 予防・健康づくり	54
2. 医療体制・市立総合病院経営.....	55
第6章 福祉が充実したまち	58
1. 地域福祉	60
2. 高齢者福祉	61
3. 障害者福祉	62
4. ひとり親福祉	64
第7章 活気ある産業で雇用が生まれるまち	66
1. 農業・林業	68
2. 工業	71
3. 商業	72
4. 新産業	74
5. 観光	74
6. 雇用	76
第8章 都市基盤が整う魅力あるまち	78
1. 都市形成	80
2. 道路	83
3. 公共交通	85
4. 下水道	86
5. 河川・砂防	91
6. 都市景観	91
第9章 みんなが参画し協働するまち	92
1. 市民参画・協働	94
2. 人権・平和	96
3. 男女平等参画	97
第10章 持続的な行財政運営ができるまち	98
1. 行政運営	100
2. 情報推進・活用	100
3. 公共施設保全・整備	101

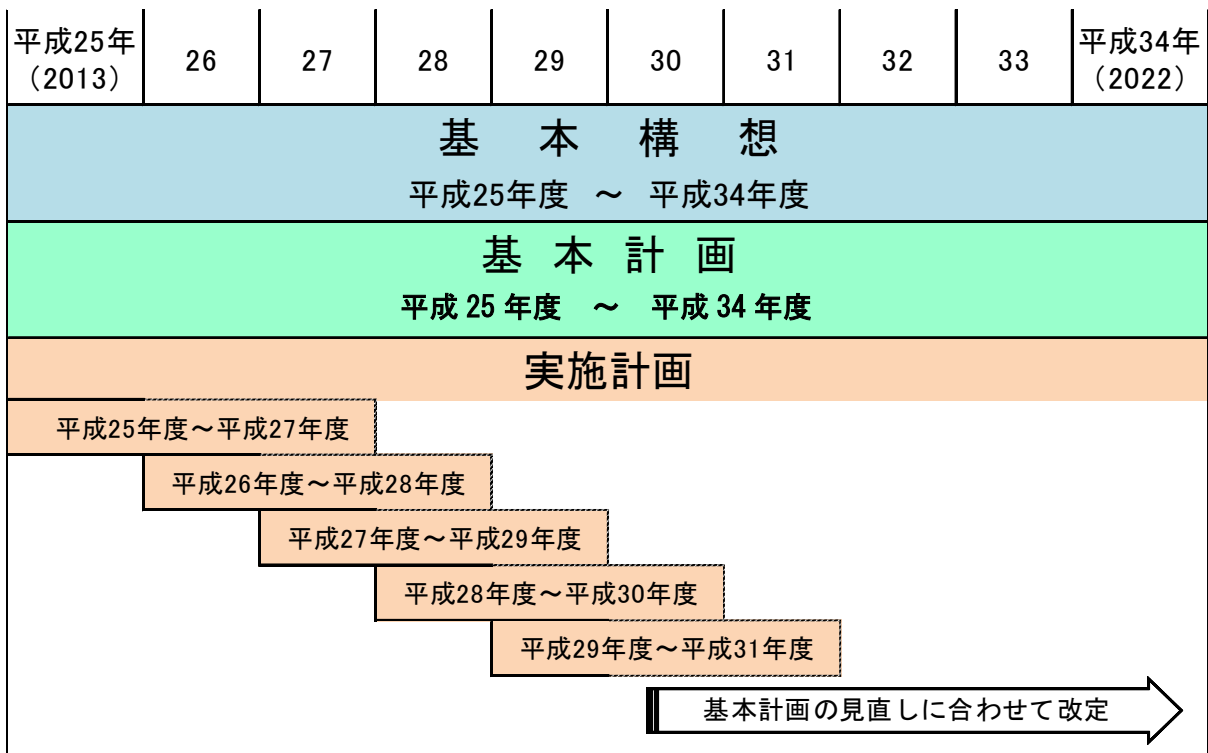
3. 施策連動型のしくみ

1. 基本的な考え方	104
2. 実施計画	105

1. 実施計画の考え方

1. 実施計画の考え方

実施計画は、平成25年度を初年度とする第6次青梅市総合長期計画基本計画に掲げた諸施策にもとづいて取り組む主要事業について、3か年の年次計画を明らかにし、毎年度の予算編成や事務執行の指針とするものです。また、総合長期計画と各分野における個別事業計画との整合を図り、諸施策を計画的に推進していきます。



2. 計画の進行管理

実施計画の推進に当たっては、青梅市を取り巻く社会経済情勢の変化や事業の進捗状況を的確に捉えて毎年度計画を更新するローリング方式を採用し、効果的に計画の推進を図ります。

また、総合長期計画期間における諸施策の推進目標を設定し、事務事業評価結果および当該年度における事業進捗予測、次年度の予算編成方針にもとづいて事業構築・予算化を進め、これらを一連のサイクルとして取り組んでいきます。重点化すべき事業の充実、効果の上がらない事業の見直し・廃止、新規施策の立案に積極的に取り組み、次期計画へと反映させていきます。

また、基本計画の見直しに対しては、計画事業の整合を図り、改定します。

2. 施策分野別事業計画

基本事項・共通事項

1. 施策分野別事業計画の構成

第6次青梅市総合長期計画においては、10のまちづくりの基本方向にもとづいて45の施策分野に区分し、施策分野毎に定める基本方針や基本施策で諸施策の取組を示しています。本事業計画では、施策分野毎に各事業の3か年の計画を示し、施策の具現化を図ります。

また、各施策分野における事業の成果や効果を図る目標数値として「まちづくりの指標」を設定します。

2. まちづくりの指標

第6次青梅市総合長期計画で取り組む諸施策の成果・効果を測るため、まちづくりの指標として目標値を掲げ、計画の点検・評価を行います。

指 標	単位	過去	基本計画 開始時点	現状	到達目標
防災訓練参加者数	人	5,209	4,419	—	6,200
		H14年度	H24年度	—	H34年度

3. 事業計画の見方

事業番号				事業の概要を記載します。また、投資的事業については、計画期間中における事業のおおむねの年次計画を記載します。
1-1	事業名	青梅市地域防災計画の修正		
	担当課	防災安全部防災課		
事業概要	首都直下地震等による東京の被害想定および東京都地域防災計画に則した青梅市地域防災計画の抜本的な見直しを平成25年度に行う。計画修正にあたっては、青梅市業務継続計画との整合性を考慮し、計画の実効性の向上を図る。計画修正後は、計画の検証を行うとともに、計画実施に必要な個別計画について体系化を図る。			
計画期間中における事業の推進目標	抜本的な見直しを行った地域防災計画や具体性のある個別計画の体系化により、防災関係機関が様々な災害対策を実施し、住民の生命、身体および財産の保護、郷土の保全、都市機能の維持を図る。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	・地域防災計画の修正	・計画実施の検証（必要に応じて修正） ・個別計画の体系化	・計画実施の検証（必要に応じて修正）	
	5,282	—	—	
第6次青梅市総合長期計画期間中における本事業の推進目標を記載します。	直近3か年の事業計画および計画事業費を記載します。 ※計画事業費が未定の場合は「—」			

4. 新規・完了・廃止等の事業について

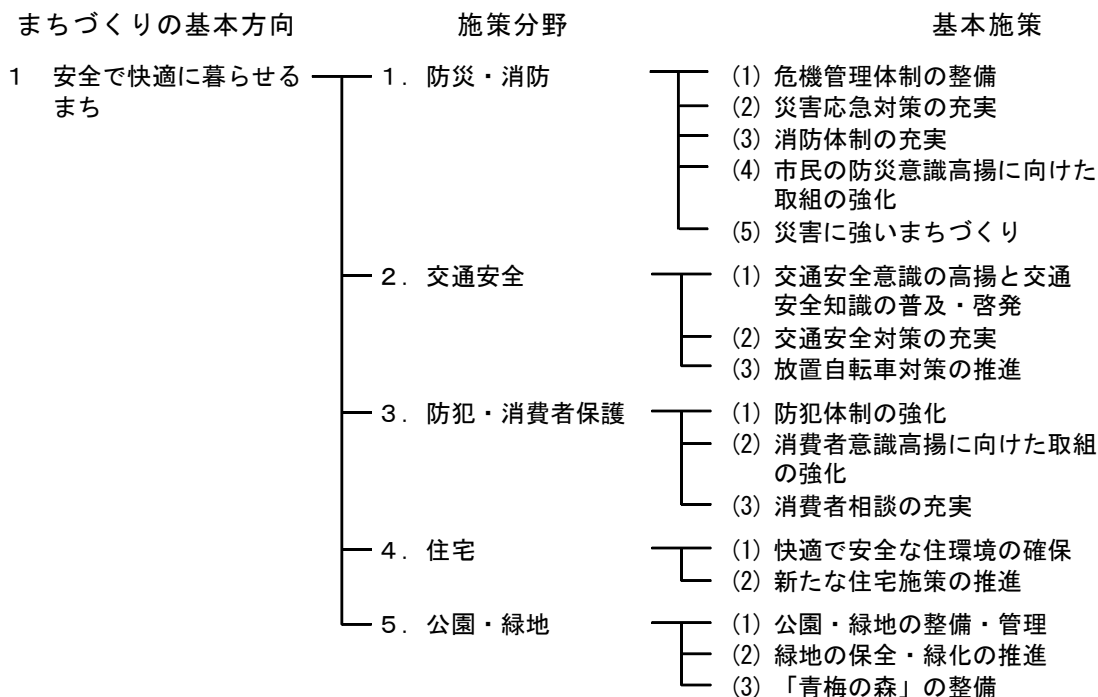
平成26年度以降ローリングを行った結果、新規事業の追加、完了・廃止に伴って削除する事業については、一覧を掲載します。

5. 留意事項

- (1) 計画額は、実施計画策定段階における主要事業を推進するための予定事業費です。そのため、厳しい財政状況や計画策定後の事業の進捗状況等を踏まえ、予算編成において、さらなる精査を行います。
- (2) 事業費は、すべて千円単位です。
- (3) 組織名は変更される場合があります。

第1章 安全で快適に暮らせるまち

【施策の展開】



【まちづくりの指標】

指標	単位	過去	基本計画開始時点	現状	到達目標
防災訓練の参加者数	人	5,209	4,419	—	6,200
		H14年度	H24年度	—	H34年度
家具転倒防止器具等助成事業にかかる支給率	%	2.36	13.84	—	20.00
		H22.3.31	H25.3.31	—	H32.3.31
火災発生件数	件	68	63	—	0
		H14年度	H24年度	—	H34年度
交通事故による年間の死者数	人	2	1	—	0
		H14	H24	—	H34
みどり率	%	80.9	80.3	—	80.3
		H15	H20	—	H35

【事業一覧】 ※事業一覧は、左から事業番号・事業名・基本施策番号で記載されています。

1. 防災・消防		
1-1	青梅市地域防災計画の修正	(1)
1-2	減災事業の促進	(1)
1-3	業務継続計画の策定・推進	(1)
1-4	避難所機能の強化	(2)
1-5	消防団の充実	(3)
1-6	消防機材等の整備	(3)
1-7	市民防災ハンドブックの作成	(4)
1-8	土砂災害対策の充実	(4)
1-9	地区防災計画の策定・推進	(4)
1-10	災害時要援護者支援対策の推進	(4)
1-11	防災リーダーの育成	(4)
1-12	家具転倒防止器具等支給取付事業	(4)
1-13	防災行政無線の整備	(5)
2. 交通安全		
1-14	青梅交通安全協会の活動支援	(1)
3. 防犯・消費者保護		
1-15	消費生活相談員研修支援事業	(3)
4. 住宅		
1-16	市営住宅長寿命化計画の推進	(1)
1-17	課題のある市営住宅の撤去事業	(1)
1-18	木造戸建住宅耐震化補助事業	(1)
1-19	緊急輸送道路沿道建築物耐震化事業	(1)
1-20	空き家対策事業	(1)
1-21	住宅マスタープランの推進	(2)
5. 公園・緑地		
1-22	公園施設長寿命化計画の策定・推進	(1)
1-23	都市公園の整備	(1)
1-24	釜の淵緑地の整備	(1)
1-25	緑の基本計画の策定・推進	(2)
1-26	青梅の森事業計画の推進	(3)

1. 防災・消防

1-1	事業名	青梅市地域防災計画の修正		
	担当課	防災安全部防災課		
事業概要	首都直下地震等による東京の被害想定および東京都地域防災計画に則した青梅市地域防災計画の抜本的な見直しを平成25年度に行う。計画修正にあたっては、青梅市業務継続計画との整合性を考慮し、計画の実効性の向上を図る。計画修正後は、計画の検証を行うとともに、計画実施に必要な個別計画について体系化を図る。			
計画期間中における事業の推進目標	抜本的な見直しを行った地域防災計画や具体性のある個別計画の体系化により、防災関係機関が様々な災害対策を実施し、住民の生命、身体および財産の保護、郷土の保全、都市機能の維持を図る。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	・地域防災計画の修正	・計画実施の検証（必要に応じて修正） ・個別計画の体系化	・計画実施の検証（必要に応じて修正）	
	5,282	—	—	

1-2	事業名	減災事業の促進		
	担当課	防災安全部防災課		
事業概要	青梅市地域防災計画にもとづき、減災の取組を促進する。			
計画期間中における事業の推進目標	想定被害の軽減を図り、市民の安全・安心を確保する。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	・減災事業の集約・整理	・減災事業の計画的促進	・減災事業の計画的促進	
	0	—	—	

1-3	事業名	業務継続計画の策定・推進		
	担当課	防災安全部防災課		
事業概要	平成24年度に策定した業務継続計画（風水害・新型インフルエンザ編）に加え、平成25年度に業務継続計画（地震編）を策定する。また、計画にもとづいた訓練や検証を行い、随時、計画を見直す。			
計画期間中における事業の推進目標	各種災害発生時に行政機関自体の被災により、行政活動能力が著しく低下することに備え、限りある行政資源で通常業務に加えて災害対策業務を効果的に継続させ、災害時における行政機能の維持・強化を図る。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	<ul style="list-style-type: none"> ・業務継続計画（地震編）の策定 ・業務継続計画にもとづく訓練、検証 	<ul style="list-style-type: none"> ・業務継続計画にもとづく訓練、検証 	<ul style="list-style-type: none"> ・業務継続計画にもとづく訓練、検証 	
	0	—	—	

1-4	事業名	避難所機能の強化		
	担当課	防災安全部防災課		
事業概要	青梅市地域防災計画の修正にもとづき、新たな被害想定による避難者に対応した、避難所・備蓄倉庫の整備と併せて、備蓄品の拡充と地域特性に合わせた適正配置を行う。			
計画期間中における事業の推進目標	青梅市地域防災計画にもとづき、避難所や防災備蓄品等を拡充し、想定される避難者等に対し確実な対応を図る。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	<ul style="list-style-type: none"> ・地区別避難者数の試算 ・既存備蓄品の再配置 ・備蓄食糧の購入 	<ul style="list-style-type: none"> ・新たな避難所の指定 ・避難所備蓄倉庫の新設 ・備蓄食糧の購入 	<ul style="list-style-type: none"> ・避難所備蓄倉庫の新設 ・備蓄食糧の購入 	
	1,773	10,412	10,412	

1-5	事業名	消防団の充実		
	担当課	防災安全部防災課		
事業概要	就業形態や社会環境の変化に対応するため、女性消防団員や機能別消防団員、消防団協力事業所制度の導入を進めるなど活動しやすい環境を整備する。また、消防団員用被服の更新や消防団員を対象とした健康診断等を実施する。			
計画期間中における事業の推進目標	青梅市消防団を取り巻く環境の整備を行うことにより、消防団組織の活性化や消防団員の確保に努め、地域の消防力の維持および強化、消防団員の規律の向上等を図る。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	<ul style="list-style-type: none"> 女性団員、機能別団員、消防団協力事業所制度の導入準備 制服・活動服の更新 健康診断の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 女性団員、機能別団員、消防団協力事業所制度の導入 制服・活動服の更新 健康診断の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 女性団員、機能別団員、消防団協力事業所制度の運用 制服・活動服の更新 健康診断の実施 	
	13,703	26,846	13,333	

1-6	事業名	消防機材等の整備		
	担当課	防災安全部防災課		
事業概要	可搬式ポンプおよび消防車両を計画的に更新する。 老朽化した消防器具置場の改修工事を行う。 平成28年5月31日をもって使用できなくなるアナログ波消防団無線のデジタル化を実施する。			
計画期間中における事業の推進目標	消防機材等の更新・整備により、消防団活動の安全確保および消防力の強化・安定を図る。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	<ul style="list-style-type: none"> 消防機材等の状態・状況の把握 	<ul style="list-style-type: none"> 可搬式ポンプの更新(平成5・6年度導入分) 消防団器具置場の改修(第8分団第4部) 	<ul style="list-style-type: none"> 可搬式ポンプの更新(平成6・7年度導入分) 消防団器具置場の改修(第3分団第2部) 無線のデジタル化 	
	0	15,387	15,387	

1-7	事業名	市民防災ハンドブックの作成		
	担当課	防災安全部防災課		
事業概要	市民と協働し、食糧備蓄や災害発生時の行動等を分かりやすく記載した市民防災ハンドブックを作成し、市民に配布する。			
計画期間中における事業の推進目標	地域コミュニティが薄れる中で、自助・共助の役割を再認識し、市民の防災意識を向上させることにより、災害への対応力の向上を図る。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	・市民防災ハンドブックの検討	・市民防災ハンドブックの作成・配布	・転入市民への配布	
	0	5,310	0	

1-8	事業名	土砂災害対策の充実		
	担当課	防災安全部防災課		
事業概要	土砂災害防止法にもとづく危険区域の指定にもとづき土砂災害ハザードマップを作成・配布し、必要に応じて修正を行う。また、土砂災害対応訓練を実施する。			
計画期間中における事業の推進目標	土砂災害にかかる情報連絡体制の充実、関係機関の協力体制の緊密化および防災計画の運用習熟化を図り、併せて市民の防災意識を高める。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	・ハザードマップの修正 ・土砂災害対応訓練 (第4支会)	・ハザードマップの修正 ・土砂災害対応訓練 (第2・10支会合同)	・ハザードマップの修正 ・土砂災害対応訓練 (第1支会)	
	455	58	58	

1-9	事業名	地区防災計画の策定・推進		
	担当課	防災安全部防災課		
事業概要	青梅市地域防災計画の修正にもとづき、各地区防災計画を自主防災組織が中心となり策定する。また、自主防災組織において地区防災計画にもとづく訓練・検証を行う。			
計画期間中における事業の推進目標	地区防災計画にもとづく訓練と検証を継続することにより、実効性を高め、各地区の特性にあわせた地域防災力の向上を図る。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	・地区防災計画の検討	・地区防災計画の策定	・地区防災計画にもとづく訓練、検証	
	0	—	—	

1-10	事業名	災害時要援護者支援対策の推進		
	担当課	防災安全部防災課		
事業概要	各地区自主防災組織と連携して災害時要援護者にかかる個別支援プランを作成するとともに、関係機関等に提供し、災害時要援護者にかかる情報の共有を図る。また、各自主防災組織の防災訓練等において、災害時要援護者の避難訓練を推進する。			
計画期間中における事業の推進目標	個別支援プランの作成や避難訓練の実施により、平時から災害時要援護者の実態を把握し、災害時における対応体制の構築と充実を図る。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	・災害時要援護者の個別支援プランの作成 ・自主防災組織等と連携した訓練の実施	・災害時要援護者の個別支援プランの作成 ・自主防災組織等と連携した訓練の実施	・災害時要援護者の個別支援プランの作成 ・自主防災組織等と連携した訓練の実施	
	580	580	580	

1-11	事業名	防災リーダーの育成		
	担当課	防災安全部防災課		
事業概要	自主防災組織の主体的な活動の要となる防災リーダーを計画的に育成するため、講習会や連絡会を開催する。			
計画期間中における事業の推進目標	防災リーダーの育成により、自主防災組織の活性化を図り、よりきめ細やかな組織活動を促進する。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	・自主防災組織防災リーダー制度の検討	・講習会および連絡会の開催	・講習会および連絡会の開催	
	0	416	416	

1-12	事業名	家具転倒防止器具等支給取付事業		
	担当課	防災安全部防災課		
事業概要	市内全域の高齢者、障がい者および立川断層帯近傍区域の世帯を対象として、家具転倒防止器具等の支給および取付け支援を行う。			
計画期間中における事業の推進目標	支給対象範囲の拡大を図り、平成31年度までに市内住宅への支給率を20%以上とすることで、震災時に居宅内での家具転倒に起因する負傷者の発生を最小限に抑制する。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	・器具等の支給および取付け支援	・器具等の支給および取付け支援	・器具等の支給および取付け支援	
	7,628	7,628	7,628	

1-13	事業名	防災行政無線の整備		
	担当課	防災安全部防災課		
事業概要	平成22年度から進めてきた、既存の防災行政無線子局のデジタル化について、引き続き対応するとともに、難聴地区対策として、新設を進める。機器更新による新機能を生かした運用方法を検討する。また、移動系防災行政無線を避難所、防災機関に設置する。			
計画期間中における事業の推進目標	市民に対する災害時等の情報伝達機能を強化し、防災力の向上を図る。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	<ul style="list-style-type: none"> 固定系25局のデジタル化 5局新設(難聴地区対策) 	<ul style="list-style-type: none"> 固定系5局新設(難聴地区対策) 移動系51局新設(連絡体制強化) 個別受信機導入検討 	<ul style="list-style-type: none"> 固定系5局新設(難聴地区対策) 維持管理 	
	141,754	55,408	18,325	

2. 交通安全

1-14	事業名	青梅交通安全協会の活動支援		
	担当課	防災安全部生活安全課		
事業概要	各年齢層に応じた交通安全教育、広報・啓発活動を推進する青梅交通安全協会の活動を支援する。			
計画期間中における事業の推進目標	市民の交通安全意識の高揚、交通安全知識の普及を図る。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	<ul style="list-style-type: none"> 交通安全意識の普及、啓発 街頭指導等への支援 	<ul style="list-style-type: none"> 交通安全意識の普及、啓発 街頭指導等への支援 安協支援のあり方を検討 	<ul style="list-style-type: none"> 交通安全意識の普及、啓発 街頭指導等への支援 安協支援のあり方を検討 	
	9,642	9,642	9,642	

3. 防犯・消費者保護

1-15	事業名	消費生活相談員研修支援事業		
	担当課	防災安全部生活安全課		
事業概要	消費生活相談員が相談技術のレベルアップ研修に参加するための支援を行う。			
計画期間中における事業の推進目標	青梅市の消費生活相談員の質的向上を図り、市民への高度な技術による消費者相談体制を維持・確保する。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	・研修受講補助	・研修受講補助	・研修受講補助	
	308	308	308	

4. 住宅

1-16	事業名	市営住宅長寿命化計画の推進		
	担当課	都市整備部住宅課		
事業概要	昭和56年以前に建設された旧耐震住宅の耐震改修工事を実施するとともに、緊急時避難の安全性に問題がある住棟については、二方向の避難経路を確保する改善を行う。また、生活様式の変化に対応した設備の適切な改善を行う。			
計画期間中における事業の推進目標	予防保全的な維持管理および耐久性を向上させる改善により、市営住宅の長寿命化を図り、将来にわたり安全で快適な住まいを確保する。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	・富岡第1・2公共下水道接続 ・大門第5（1・2号棟）耐震設計	・大門第6（3号棟）、富岡第1耐震改修 ・長淵第4（1・2号棟）耐震設計 ・富岡第1設備改修等	・畑中第1屋上防水改修 ・大門第5（1・2号棟）耐震改修 ・長淵第4（3・4号棟）耐震設計等	
	26,762	307,907	228,931	

1-17	事業名	課題のある市営住宅の撤去事業		
	担当課	都市整備部住宅課		
事業概要	耐用年数を経過しており、市営住宅長寿命化計画で用途廃止予定住宅に位置付けている安全性確保に課題がある住宅に居住する者の転居を促し、すべての転居が完了次第、棟ごとに用途廃止、撤去工事を行う。			
計画期間中における事業の推進目標	平成30年度までに、課題がある市営住宅からの移転を完了させ、居住者の安全を確保する。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	<ul style="list-style-type: none"> 木造住宅等撤去事業取扱要綱の改正 調査および居住者との交渉 5戸の移転 	<ul style="list-style-type: none"> 居住者との交渉 15戸の移転 	<ul style="list-style-type: none"> 居住者との交渉 15戸の移転 	
	1,468	4,365	4,365	

1-18	事業名	木造戸建住宅耐震化補助事業		
	担当課	都市整備部住宅課		
事業概要	青梅市耐震改修促進計画にもとづき、昭和56年以前の旧耐震基準により建築された木造戸建住宅の耐震診断および耐震改修にかかる費用の一部を補助する。			
計画期間中における事業の推進目標	市内の木造住宅の耐震化を促進し、安全で安心して暮らせるための住宅整備、災害に強いまちづくりを推進する。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	<ul style="list-style-type: none"> 耐震診断補助 40件 耐震改修補助 20件 	<ul style="list-style-type: none"> 耐震診断補助 50件 耐震改修補助 40件 	<ul style="list-style-type: none"> 耐震診断補助 50件 耐震改修補助 40件 	
	12,055	22,555	22,555	

1-19	事業名	緊急輸送道路沿道建築物耐震化事業		
	担当課	都市整備部住宅課		
事業概要	緊急輸送道路沿道建築物の耐震診断、耐震補強設計および耐震改修等にかかる費用の全部または一部を補助する。			
計画期間中における事業の推進目標	緊急輸送道路沿道建築物の耐震化を促進し、輸送路を確保することにより、震災発生時の救命救急活動、消火活動、広域的避難を可能にするとともに復旧・復興等災害に強いまちづくりを推進する。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	<ul style="list-style-type: none"> 耐震診断補助 32件 耐震補強設計補助 12件 耐震改修補助 2件 	<ul style="list-style-type: none"> 耐震補強設計補助 9件 耐震改修補助 10件 	<ul style="list-style-type: none"> 耐震改修補助 9件 	
	123,060	405,000	172,200	

1-20	事業名	空き家対策事業		
	担当課	企画部企画調整課・都市整備部住宅課・防災安全部防災課・防災安全部生活安全課・環境経済部環境政策課		
事業概要	市内に点在する空き家について、実態調査により現状を把握し、有効活用の検討・促進および空き家管理条例の整備を行う。			
計画期間中における事業の推進目標	空き家の適正な維持管理による住環境の向上を図る。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	<ul style="list-style-type: none"> 空き家実態調査 空き家活用方法の検討 	<ul style="list-style-type: none"> 空き家活用方法の検討 	<ul style="list-style-type: none"> 空き家活用の促進 条例の制定に向けた調整、検討 	
	9,266	—	—	

1-21	事業名	住宅マスタープランの推進		
	担当課	都市整備部住宅課		
事業概要	市営住宅の効率的な運営を図るため民間住宅の借り上げについて調査・検討を行う。各種事業者と行政との情報交換や協議の場を形成し、連携・協調した住宅施策を推進する。また、分譲マンションの管理を適正に行い良好な住環境の確保が図れるよう管理組合への支援を行う。			
計画期間中における事業の推進目標	快適で安全・安心な、誰もが長く大切に住み続けていくことができる住まいづくり、まちづくりを推進する。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	<ul style="list-style-type: none"> 民間住宅の借上げ検討 関係者による情報交換、協議等 	<ul style="list-style-type: none"> 民間住宅の借上げ検討 関係者による情報交換・協議等 分譲マンションアドバイザーの派遣 	<ul style="list-style-type: none"> 民間住宅の借上げ検討 関係者による情報交換・協議等 分譲マンションアドバイザーの派遣 	
	48	1,100	2,100	

5. 公園・緑地

1-22	事業名	公園施設長寿命化計画の策定・推進		
	担当課	都市整備部公園緑地課		
事業概要	公園施設長寿命化計画を策定するとともに、予防保全的管理による計画的な修繕・改築を進める。また、高齢者や障害者に対応する園内バリアフリー化、発災時の避難や活動の拠点としての機能向上に取り組む。			
計画期間中における事業の推進目標	公園施設長寿命化計画を推進し、安全性の確保およびライフサイクルコストの縮減を進め、既存の公園施設の有効活用を図る。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	<ul style="list-style-type: none"> 公園施設長寿命化計画策定 	<ul style="list-style-type: none"> 公園施設の修繕、改築等 	<ul style="list-style-type: none"> 公園施設の修繕・改築等 	
	13,965	30,000	30,000	

1-23	事業名	都市公園の整備		
	担当課	都市整備部公園緑地課		
事業概要	子どもたちの身近な遊び場、高齢者等の交流の場、季節の花木が楽しめる散策広場等の複合的機能を持った都市公園を整備する。			
計画期間中における事業の推進目標	レクリエーション空間、自然とのふれあい、地域間交流、健康増進などの多様な市民ニーズに対応する。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	・整備手法の検討	・畑中戸田山公園整備 (交流広場地盤改良、造成および雨水排水施設整備)	・畑中戸田山公園整備 (交流広場公園施設整備および植栽)	
	0	15,000	16,200	

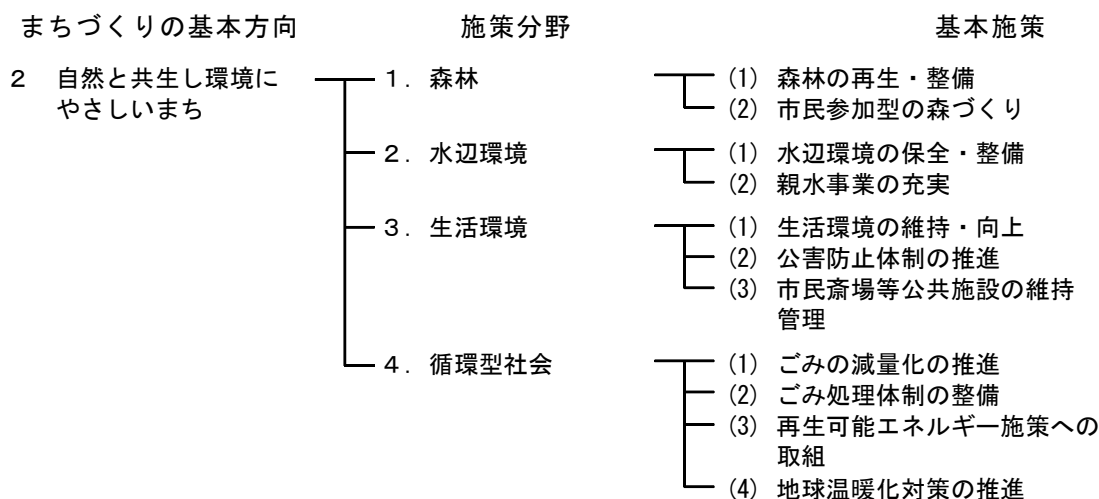
1-24	事業名	釜の淵緑地の整備		
	担当課	企画部企画調整課・都市整備部公園緑地課・市民部体育課		
事業概要	釜の淵公園水泳場を含め、釜の淵緑地の計画的かつ効果的な改修を進める。			
計画期間中における事業の推進目標	緑地の保全や憩いの場等の提供、良好な景観の形成など、快適な環境と多様な機能の拡充を図る。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	・整備計画の検討	・整備計画の検討	・整備計画の策定	
	0	—	—	

1-25	事業名	緑の基本計画の策定・推進		
	担当課	都市整備部公園緑地課		
事業概要	都市緑地法第4条にもとづき、緑の基本計画を策定し、計画の推進を図る。			
計画期間中における事業の推進目標	緑地の適正な保全や緑化の推進を図り、市民の安全かつ快適な生活環境を構築する。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	・緑の基本計画の策定	・緑の基本計画の周知および推進	・緑の基本計画の推進	
	6,210	500	500	

1-26	事業名	青梅の森事業計画の推進		
	担当課	都市整備部公園緑地課		
事業概要	青梅の森を適正に管理できるよう通路整備などを実施する。また、運営協議会を設置し、ボランティアの登録制度など協働による管理を進めるとともに、森林資源の利用を進める。			
計画期間中における事業の推進目標	適正な管理により、生物多様性の回復と保全を図る。また、良好な樹林状態を回復することを基本に、市民の身近な環境学習の場、レクリエーションの場等豊かな自然を体感できる場として未来へ引き継ぐ。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	・間伐、用地購入、通路整備 ・生物多様性保全策の実施 ・運営協議会の設置	・間伐、用地購入、通路整備 ・生物多様性保全策の実施 ・運営協議会の運営	・間伐、用地購入、通路整備 ・生物多様性保全策の実施 ・運営協議会の運営	
	50,032	54,000	51,000	

第2章 自然と共生し環境にやさしいまち

【施策の展開】



【まちづくりの指標】

指 標	単位	過去	基本計画 開始時点	現状	到達目標
森林再生事業による間伐と 枝打ちの促進	ha	80.70	861.43	—	1,350
		H15.3.31	H25.3.31	—	H35.3.31
多摩川の水質汚濁度 (BOD)	mg/l	御岳橋 0.5	御岳橋 0.5	—	御岳橋 0.5
		多摩川橋 0.5	多摩川橋 0.5		多摩川橋 0.5
		H14年度	H24年度		—
1人1日当たりの燃やすご み排出量	g	593	567	—	510
		H15.3.31	H25.3.31	—	H35.3.31
公共施設による太陽光発電 能力	kW	30	40	—	1,000
		H22.7	H25.3.31	—	H35.3.31

※BODとは、生物化学的酸素要求量(Biochemical Oxygen Demand)のことで、微生物が、水中の有機物を二酸化炭素や水などに分解するため必要とする酸素の量です。河川の汚濁の度合いを示す代表的な数値であり、生活環境の保全に関する環境基準では、御岳橋で1mg/l以下、多摩川橋で2mg/l以下とされています。

【事業一覧】 ※事業一覧は、左から事業番号・事業名・基本施策番号で記載されています。

1. 森林		
2-1	森林整備事業	(1)
2-2	森林ボランティア育成事業	(2)
2. 水辺環境		
2-3	親水施設整備事業	(1)
2-4	親水事業の推進	(2)
3. 生活環境		
2-5	飼い主のいない猫対策事業	(1)
2-6	環境基本計画の策定・推進	(1)
2-7	し尿処理施設の長寿命化事業	(3)
4. 循環型社会		
2-8	生ごみ堆肥化推進事業	(1)
2-9	ごみの排出抑制と資源化推進事業	(1)
2-10	ごみ減量講座と施設見学会事業	(1)
2-11	新エネルギー利用等促進事業	(3)

1. 森林

2-1	事業名	森林整備事業		
	担当課	環境経済部農林課		
事業概要	荒廃が進んでいるスギ・ヒノキの人工林に対して、東京都の補助金を利用した「多摩森林再生事業」「花粉の少ない森づくり事業」により森林の適切な整備を進める。			
計画期間中における事業の推進目標	適切な森林整備により、森林が本来持っている治水や光合成による地球温暖化防止機能、さらには花粉対策などの公益的機能の向上を目指す。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	・間伐および枝打ちの実施	・間伐および枝打ちの実施	・間伐および枝打ちの実施	
	68,281	70,000	70,000	

2-2	事業名	森林ボランティア育成事業		
	担当課	環境経済部農林課		
事業概要	交流協定を締結している杉並区との共同で森林ボランティア育成講座を実施するとともに、自主ボランティアグループの活動を紹介する。			
計画期間中における事業の推進目標	森林の持つ公益的機能の維持、向上に向けて、自主的なボランティアグループの活動による森林の整備を図る。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	・育成講座の実施 (年6回開催)	・育成講座の実施 (年6回開催)	・育成講座の実施 (年6回開催)	
	793	793	793	

2. 水辺環境

2-3	事業名	親水施設整備事業		
	担当課	企画部企画調整課・建設部計画調整担当		
事業概要	河川周辺の景観および水質の保全と自然や河川と親しむ環境を整えるため、親水施設の検討、整備を行う。			
計画期間中における事業の推進目標	水辺の利用と親水施設の整備を行うことにより、人々のふれあいの場を増やすとともに、豊かな自然を体感し、自然との共存意識を喚起する。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	・候補地の選定	・基本設計等	・親水施設の整備	
	0	3,000	30,000	

2-4	事業名	親水事業の推進		
	担当課	環境経済部環境政策課		
事業概要	「おうめ水辺の楽校運営協議会」に参加する4つの市民団体に委託し、子どもたちと保護者を対象にした体験型事業や学習型事業を実施する。			
計画期間中における事業の推進目標	川と親しむ機会づくりを促進し、市民や滞在者に水辺環境の保全を呼びかけ、良好な自然、生態系空間の保持を図る。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	・体験型および学習型事業の実施	・体験型および学習型事業の実施	・体験型および学習型事業の実施	
	1,245	1,245	1,245	

3. 生活環境

2-5	事業名	飼い主のいない猫対策事業		
	担当課	環境経済部環境政策課		
事業概要	飼い主のいない猫が地域住民の理解を得られるよう周知・啓発等を行うとともに、飼い主のいない猫の里親会を開催する団体などに避妊・去勢手術費や活動費を補助する。			
計画期間中における事業の推進目標	飼い主のいない猫を減らすことにより、周囲の被害をなくし、周辺環境の向上を図る。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	<ul style="list-style-type: none"> ・飼い主のいない猫対策事業の補助金交付 ・協働による里親会実施 ・動物愛護啓発映画上映会の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・飼い主のいない猫対策事業の補助金交付 ・協働による里親会実施 ・動物愛護啓発映画上映会の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・飼い主のいない猫対策事業の補助金交付 ・協働による里親会実施 ・動物愛護啓発映画上映会の実施 	
	760	760	760	

2-6	事業名	環境基本計画の策定・推進		
	担当課	環境経済部環境政策課		
事業概要	現行の基本計画が平成26年度に満了するに当たり、平成25、26年度の2か年にかけて、再生可能エネルギーや外来種など現状の新しい課題への対応を含めた次期環境基本計画を策定する。			
計画期間中における事業の推進目標	次期環境基本計画にもとづき、環境に関わる諸施策を総合的かつ計画的に推進する。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	<ul style="list-style-type: none"> ・環境基本計画の検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・環境基本計画の策定 	<ul style="list-style-type: none"> ・環境基本計画の推進 	
	5,758	6,420	—	

2-7	事業名	し尿処理施設の長寿命化事業		
	担当課	環境経済部清掃リサイクル課		
事業概要	設備等の老朽化が進行しているし尿処理施設の長寿命化計画を策定し、計画的な基幹的設備改良工事を実施することにより、施設の延命化を図る。また、より広域的な処理に向け施設の統合を図る。			
計画期間中における事業の推進目標	西多摩衛生組合構成市町との広域的な連携のもと、し尿処理施設の適切な維持管理に努め、快適な生活環境の保全を図る。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	<ul style="list-style-type: none"> 共同処理基本方針の決定 循環型社会形成推進地域計画の変更 	<ul style="list-style-type: none"> 長寿命化計画の策定 技術支援業務の委託 	<ul style="list-style-type: none"> 基幹的設備改良工事 	
	0	11,193	338,625	

4. 循環型社会

2-8	事業名	生ごみ堆肥化推進事業		
	担当課	環境経済部清掃リサイクル課		
事業概要	市民生ごみ堆肥化モニターを募集し、市民団体と協働によるダンボールコンポストの講習会を実施する。			
計画期間中における事業の推進目標	講習会を通じて参加者相互の交流を図り、生ごみの堆肥化を推進することにより、生ごみの資源循環を図る。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	<ul style="list-style-type: none"> 講習会の開催 生ごみ堆肥による作物の育成の実験 	<ul style="list-style-type: none"> 講習会の開催 生ごみ堆肥による作物の育成の実験 	<ul style="list-style-type: none"> 講習会の開催 生ごみ堆肥による作物の育成の実験 	
	97	97	97	

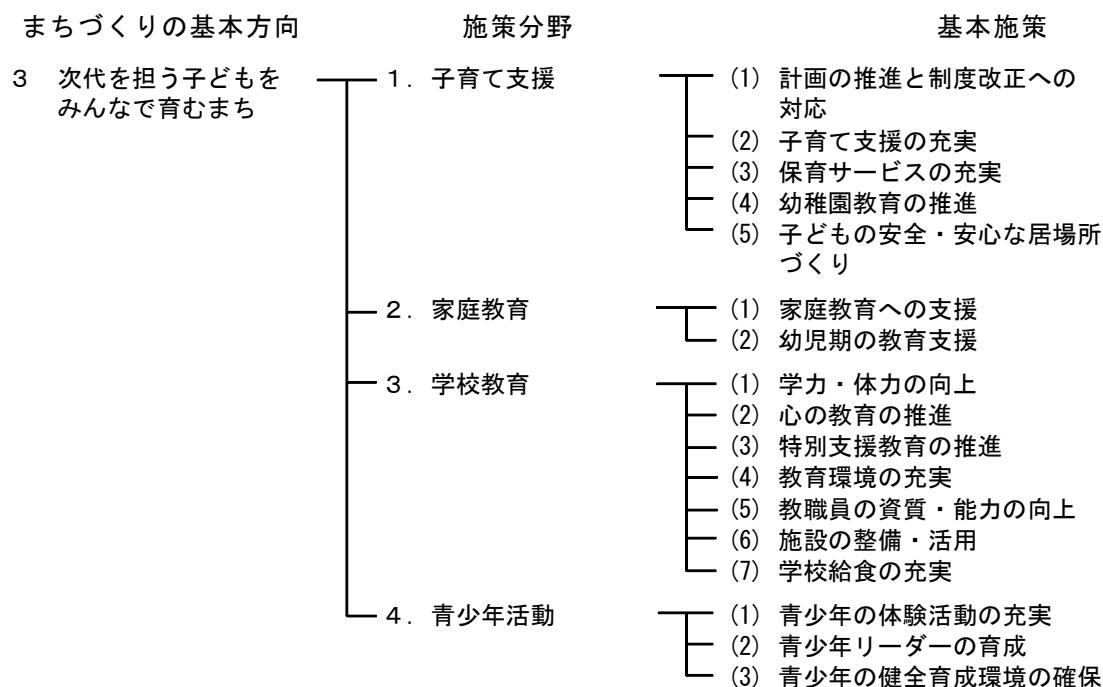
2-9	事業名	ごみの排出抑制と資源化推進事業		
	担当課	環境経済部清掃リサイクル課		
事業概要	青梅市一般廃棄物処理基本計画にもとづき、更なる啓発活動を推進し、ごみの減量化や分別の徹底による資源化の向上および集団回収の促進を図る。			
計画期間中における事業の推進目標	ごみ減量・リサイクルへの自主的な取組と意識啓発を促進し、循環型社会の構築を図る。中でも、青梅市においてごみ組成率の高い紙類の資源化、草木の軽量化を重点的に啓発し、燃やすごみの減量を図る。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	<ul style="list-style-type: none"> マイバッグ推進運動 集団回収の推進 廃食用油、かばん・靴等の回収の開始 小型家電の回収の検討 	<ul style="list-style-type: none"> ハンドブックの発行 マイバッグ推進運動 集団回収の推進 小型家電の回収の開始 	<ul style="list-style-type: none"> マイバッグ推進運動 集団回収の推進 	
	58,508	63,629	58,508	

2-10	事業名	ごみ減量講座と施設見学会事業		
	担当課	環境経済部清掃リサイクル課		
事業概要	「4R」の意義を理解し、ごみ減量化の意識を向上させるために、各年齢層に対応する出前講座を拡充するとともに、講師を招いた講演会を実施する。また、適切なごみ分別を推進するために、ごみ処理施設見学会を実施する。			
計画期間中における事業の推進目標	ごみ減量や分別、リサイクルについての認識を深め、自主的な取組と意識啓発を促進し、ごみの減量化を図る。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	<ul style="list-style-type: none"> 出前講座の実施 講演会の実施 施設見学会の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 出前講座の実施 講演会の実施 施設見学会の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 出前講座の実施 講演会の実施 施設見学会の実施 	
	310	310	310	

2-11	事業名	新エネルギー利用等促進事業		
	担当課	環境経済部環境政策課		
事業概要	太陽光発電システムや太陽熱システムなどの家庭向け補助制度および「太陽光発電にかかる公共施設の屋根貸出し事業」により再生可能エネルギーの導入を促進する。さらに、小水力発電、バイオマスやスマートグリッドなどの調査研究を行う。			
計画期間中における事業の推進目標	新エネルギー等の導入を促進し、小規模で分散型のエネルギーシステムやエネルギーの地産地消システムの構築を推進する。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	<ul style="list-style-type: none"> 公共施設の屋根貸出し事業の実施 再生可能エネルギー機器等設置費補助の実施 小水力発電の調査研究 	<ul style="list-style-type: none"> 公共施設の屋根貸出し事業の実施 再生可能エネルギー機器等設置費補助の実施 小水力発電の調査研究 	<ul style="list-style-type: none"> 公共施設の屋根貸出し事業の実施 再生可能エネルギー機器等設置費補助の実施 小水力発電モデル実施 	
	5,000	5,000	10,000	

第3章 次代を担う子どもをみんなで育むまち

【施策の展開】



【まちづくりの指標】

指 標	単位	過去	基本計画 開始時点	現状	到達目標
保育所の待機児童数	人	161	19	—	0
		H15. 4. 1	H25. 4. 1	—	H35. 4. 1
学童保育所の待機児童数	人	65	41	—	0
		H15. 4. 1	H25. 4. 1	—	H35. 4. 1
放課後子ども教室（タヤケランド）の実施校数	校	1	6	—	16
		H20. 3. 31	H25. 3. 31	—	H35. 3. 31

【事業一覧】 ※事業一覧は、左から事業番号・事業名・基本施策番号で記載されています。

1. 子育て支援		
3-1	子ども・子育て支援事業	(1)
3-2	子育て支援事業	(2)
3-3	子ども家庭支援事業	(2)
3-4	ファミリー・サポート・センター事業	(2)
3-5	学童保育事業	(3)
3-6	保育所施設整備事業	(3)
3-7	放課後子ども教室事業	(5)
2. 家庭教育		
3-8	家庭教育啓発事業	(2)
3-9	幼児教育事業	(2)
3. 学校教育		
3-10	学力向上事業	(1)
3-11	子どもいきいき学校づくり推進事業	(1)
3-12	児童生徒の学校適応体制の充実	(2)
3-13	特別支援教育事業	(3)
3-14	学校教材・備品の整備	(4)
3-15	教育の情報化推進事業	(4)
3-16	第四小学校屋内運動場改築事業	(6)
3-17	第二小学校校舎改築事業	(6)
3-18	小・中学校校舎トイレ改修事業	(6)
3-19	調理場の統合および跡地活用の検討	(7)
4. 青少年活動		
3-20	体験活動の充実	(1)
3-21	若者の自立等支援事業	(3)
3-22	青少年健全育成事業	(3)

1. 子育て支援

3-1	事業名	子ども・子育て支援事業		
	担当課	子ども家庭部子育て推進課		
事業概要	「子ども・子育て支援法」において定められた「子ども子育て支援事業計画」を策定し、計画にもとづく施策を推進する。			
計画期間中における事業の推進目標	「子ども子育て支援事業計画」で設定する目標の達成に向け、総合的な子育て支援策を推進し、安心して出産・子育てができる社会を目指す。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	<ul style="list-style-type: none"> 子ども子育て会議の設置・開催（年3回） ニーズ調査の実施 子ども子育て支援事業計画策定準備 	<ul style="list-style-type: none"> 子ども子育て会議の開催（年5回） 子ども子育て支援事業計画策定 	<ul style="list-style-type: none"> 子ども子育て会議の開催（年2回） 計画にもとづく事業の推進 	
	522	755	302	

3-2	事業名	子育て支援事業		
	担当課	子ども家庭部子ども家庭支援課		
事業概要	子育て支援センター、市民センター、保育所、自治会館等において、集団での遊びの実施や地域の親子の触れ合い交流や活動の場の提供を行う。また、子育てに関する相談事業等を実施する。			
計画期間中における事業の推進目標	総合的な子育て支援策を推進するとともに、既存施設等の活用を図りながら子育てしやすい環境の整備を進め、安心して出産・子育てができる社会を目指す。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	<ul style="list-style-type: none"> 子育て支援事業の実施 子育てひろば事業等の開催 ふれあい子どもフェスタの開催 	<ul style="list-style-type: none"> 子育て支援事業の実施 子育てひろば事業等の開催 ふれあい子どもフェスタの開催 	<ul style="list-style-type: none"> 子育て支援事業の実施 子育てひろば事業等の開催 ふれあい子どもフェスタの開催 	
	21,995	21,995	21,995	

3-3	事業名	子ども家庭支援事業		
	担当課	子ども家庭部子ども家庭支援課		
事業概要	子ども家庭支援センターにおいて、子どもと家庭に関する相談に応じる。また、子育て支援に関する情報提供を行うとともに、悩みを持つ子育て家庭の早期発見と状況の把握に努め、支援と調整を行う。			
計画期間中における事業の推進目標	子育て支援に関する情報提供や子どもと家庭に関する総合相談を行うことにより、子どもと家庭に関する支援ネットワークを構築し、子どもたちの健全な育成を目指す。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援センターの管理運営 ・訪問員による家庭訪問 ・子育て総合相談等の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援センターの管理運営 ・訪問員による家庭訪問 ・子育て総合相談等の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援センターの管理運営 ・訪問員による家庭訪問 ・子育て総合相談等の実施 	
	45,921	45,921	45,921	

3-4	事業名	ファミリー・サポート・センター事業		
	担当課	子ども家庭部子ども家庭支援課		
事業概要	育児の援助を行う人と、受ける人が会員登録し、子育て中の保護者の短期就労や急な用事、出張、病気などにより、一時的に保育所などへの送迎や子どもの預かり等の子育て支援を行う有償の相互援助活動を実施する。			
計画期間中における事業の推進目標	ファミリー・サポート・センター事業の推進を図ることにより、子育て家庭の援助および地域での支え合いによる子育て機能の充実を図る。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	<ul style="list-style-type: none"> ・育児支援活動 ・講習および指導の実施 ・会員間の交流等 	<ul style="list-style-type: none"> ・育児支援活動 ・講習および指導の実施 ・会員間の交流等 	<ul style="list-style-type: none"> ・育児支援活動 ・講習および指導の実施 ・会員間の交流等 	
	6,292	6,292	6,292	

3-5	事業名	学童保育事業		
	担当課	子ども家庭部子育て推進課		
事業概要	子ども・子育て支援法の施行に伴い、学童保育事業についての新たな国の基準等にもとづき、施設等の拡充や受入学年の拡大などについて対応する。			
計画期間中における事業の推進目標	既存施設の拡充を行い、入所児童の受入学年の拡大および待機児童の解消を図る。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	<ul style="list-style-type: none"> ・受入学年の拡大の試行 ・施設や設備の整備 ・受入定員の弾力化 	<ul style="list-style-type: none"> ・受入学年の拡大の試行 ・施設や設備の整備 ・受入定員の弾力化 	<ul style="list-style-type: none"> ・受入学年の拡大実施 ・施設や設備の整備 ・受入定員の弾力化 	
	310,581	310,543	310,505	

3-6	事業名	保育所施設整備事業		
	担当課	子ども家庭部子育て推進課		
事業概要	老朽化する保育所の施設整備を行い、施設の耐震化や定員増を図る。			
計画期間中における事業の推進目標	昭和56年以前の旧耐震基準で建築された保育所の施設整備を行うことにより、安全で安心な保育サービスを提供するとともに、待機児童の解消を図り、地域ごとの適正な定員配置を目指す。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	<ul style="list-style-type: none"> ・今寺保育園（2年目） ・小曾木保育園（2年目） ・新町西保育園（1年目） 	<ul style="list-style-type: none"> ・新町西保育園（2年目） ・2園（1年目） 	<ul style="list-style-type: none"> ・2園（2年目） 	
	387,434	289,401	389,028	

3-7	事業名	放課後子ども教室事業		
	担当課	教育部社会教育課		
事業概要	放課後等に学校の余裕教室等を活用して、安全・安心な子どもの活動拠点（居場所）を設け、地域の方々の参画を得て、勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動等の機会を提供する。			
計画期間中における事業の推進目標	心豊かで健やかな子どもたちを育む環境づくりおよび子どもたちの安全で安心な活動拠点（居場所）づくりの推進に資する。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	・放課後子ども教室（夕やけランド）推進事業（8校）	・放課後子ども教室（夕やけランド）推進事業（9校）	・放課後子ども教室（夕やけランド）推進事業（10校）	
	14,567	14,500	17,500	

2. 家庭教育

3-8	事業名	家庭教育啓発事業		
	担当課	教育部社会教育課		
事業概要	家庭教育に関する講演会・ワークショップの開催や、子どもたちの基本的な生活習慣の育成に向けた「早寝早起き朝ごはん」等の普及啓発を実施する。また、地域における家庭教育支援者養成のための研修を実施する。			
計画期間中における事業の推進目標	子どもの教育に対する家庭の役割を改めて喚起し、生活習慣の確立等家庭教育に関する理解を深めるとともに、関係団体との連携を通じ、家庭教育の向上を目指す。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	・家庭教育啓発事業（家庭教育講演会、家庭のスローガンの周知等）の実施	・家庭教育啓発事業（家庭教育講演会、家庭のスローガンの周知等）の実施	・家庭教育啓発事業（家庭教育講演会、家庭のスローガンの周知等）の実施	
	700	1,000	1,000	

3-9	事業名	幼児教育事業		
	担当課	教育部社会教育課		
事業概要	市民センター体育館等で3歳から小学校入学前の幼児とその親を対象に、体育館遊びや季節の行事等を通して、集団で遊ぶ場、親子で触れ合う場、交流の場を提供する事業を実施する。			
計画期間中における事業の推進目標	幼児教育事業による集団での遊びや親子での触れ合いを通じ、また、親同士の仲間づくりや情報共有を図ることにより、幼児期の子どもの発達を地域で支え、子どもたちの健やかな成長を目指す。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	・未就学児の幼児教育事業の実施	・未就学児の幼児教育事業の実施	・未就学児の幼児教育事業の実施	
	1,651	1,700	1,700	

3. 学校教育

3-10	事業名	学力向上事業		
	担当課	教育部指導室		
事業概要	研究指定校による研究、指導資料集等の作成、図書館支援員の配置など学習環境の整備を行うとともに、家庭学習の定着を図る。デジタル教材や家庭学習リーフレット等を活用する。			
計画期間中における事業の推進目標	学習環境の整備や教員による研究、研修を行い、家庭学習の定着を図ることにより、児童・生徒の学習意欲を高め、学力向上を目指す。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	・研究指定校による研究 ・モデル校による研究 ・指導資料集等作成 ・図書館支援員の拡充配置	・研究指定校による研究 ・モデル校による研究 ・指導資料集等作成 ・図書館支援員の配置	・研究指定校による研究 ・指導資料集等作成 ・図書館支援員の配置	
	4,447	5,436	4,476	

3-11	事業名	子どもいきいき学校づくり推進事業		
	担当課	教育部指導室		
事業概要	教育活動、音楽活動、読書活動、PTAおよび地域との連携活動などにおいて、特色ある学校づくりの取組を推進する。			
計画期間中における事業の推進目標	地域と学校に誇りをもち、夢をもって、たくましく次代を切り拓いていく児童・生徒の育成を目指す。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	・学校教育の課題解決や教育活動の活性化を図る事業の実施	・学校教育の課題解決や教育活動の活性化を図る事業の実施	・学校教育の課題解決や教育活動の活性化を図る事業の実施	
	14,000	14,000	14,000	

3-12	事業名	児童生徒の学校適応体制の充実		
	担当課	教育部指導室		
事業概要	不登校児童・生徒に対応するとともに、学校、教育相談所と連携し、いじめ、暴力行為、児童虐待等の生活指導上の課題への対応を図る。 適応指導教室の指導環境の整備を図る。			
計画期間中における事業の推進目標	不登校対策やいじめ、暴力行為、児童虐待等対策を充実することにより、いじめや不登校のない学校を目指す。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	・適応指導教室指導員の配置 ・指導環境の整備 ・スクールソーシャルワーカーの配置	・適応指導教室指導員の配置 ・指導環境の整備 ・スクールソーシャルワーカーの配置	・適応指導教室指導員の配置 ・指導環境の整備 ・スクールソーシャルワーカーの配置	
	3,196	3,344	3,344	

3-13	事業名	特別支援教育事業		
	担当課	教育部教育指導担当		
事業概要	小・中学校における校内体制の整備、教育的支援の充実を図るとともに、教育活動支援員の配置の拡充を図る。また、小・中学校別、障害種別に応じて入級可能な特別支援学級の整備を図る。			
計画期間中における事業の推進目標	学校・家庭・地域および関係機関との密接な連携のもとに、乳幼児期から学校卒業後までのライフステージを見通した特別支援教育を展開し、発達障害を含め障害のある児童・生徒一人ひとりの能力を伸張する。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	<ul style="list-style-type: none"> ・情緒特別支援学級の整備 ・教育活動支援員の配置 	<ul style="list-style-type: none"> ・情緒特別支援学級の整備 ・教育活動支援員の配置 ・研修会の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・情緒特別支援学級の整備 ・教育活動支援員の配置 ・研修会の開催 	
	38,997	21,528	46,075	

3-14	事業名	学校教材・備品の整備		
	担当課	教育部指導室		
事業概要	老朽化した教材、指導用備品を更新・修理するとともに、学習指導要領や時代に即した教材の整備・充実を図る。			
計画期間中における事業の推進目標	教材、指導用備品を計画的に更新・修理することにより、学習指導における教育効果を高める。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	<ul style="list-style-type: none"> ・学校指導備品（図書、音楽教材、理科備品等）の更新、整備 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校指導備品（図書、音楽教材、理科備品等）の更新、整備 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校指導備品（図書、音楽教材、理科備品等）の更新、整備 	
	29,782	39,050	39,050	

3-15	事業名	教育の情報化推進事業		
	担当課	教育部指導室		
事業概要	安定的で効率的なシステムの構築・運用、校内無線LANの整備、ハードウェア・ソフトウェアの継続的な導入・更新等を行う。校務支援システムを導入して校務の効率化を図る。情報セキュリティ対策に統一的に取り組む。			
計画期間中における事業の推進目標	普通教室でコンピュータが使用できる校内無線LAN環境を整備し、教科指導におけるICTの活用を推進するとともに、校務支援システムの導入・運用により校務の情報化を推進する。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中学校サーバ、教育用PC等更新 ・ 情報セキュリティ対策（研修、現地調査等）の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 無線LANの整備 ・ 校務支援システム導入 ・ 情報セキュリティ対策（研修、現地調査等）の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 無線LANの整備 ・ 校務支援システム運用 ・ 情報セキュリティ対策（研修、現地調査等）の実施 	
	24,978	24,352	25,213	

3-16	事業名	第四小学校屋内運動場改築事業		
	担当課	教育部施設課		
事業概要	老朽化する屋内運動場の施設整備を行い、施設の耐震化や機能性向上を図る。			
計画期間中における事業の推進目標	改築工事を実施することにより、学校施設および設備等の充実を図るとともに、安全で快適な教育環境の向上を目指す。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実施設計 ・ アスベスト調査 ・ 地質調査 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 既存屋内運動場解体工事 ・ 屋内運動場改築工事 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 屋内運動場改築工事 ・ 外構工事等 	
	24,200	167,629	281,743	

3-17	事業名	第二小学校校舎改築事業		
	担当課	教育部施設課		
事業概要	老朽化する校舎の施設整備を行い、施設の耐震化や機能性向上を図る。			
計画期間中における事業の推進目標	改築工事を実施することにより、学校施設および設備等の充実を図るとともに、安全で快適な教育環境の向上を目指す。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	<ul style="list-style-type: none"> 校舎改築第2期工事 南校舎東側等解体工事 外構第3期工事他 	<ul style="list-style-type: none"> 環境調査（家屋・事後） 		
	783,524	7,448		

3-18	事業名	小・中学校校舎トイレ改修事業		
	担当課	教育部施設課		
事業概要	老朽化する校舎トイレの施設整備を行い、設備の快適性や機能性向上を図る。			
計画期間中における事業の推進目標	平成34年度までに、順次計画的に小・中学校25校のトイレ改修を実施する。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	<ul style="list-style-type: none"> 現地調査 改修計画の検討 	<ul style="list-style-type: none"> 基本・実施設計(5校) 	<ul style="list-style-type: none"> 基本・実施設計(5校) 改修工事(5校) 	
	0	7,500	157,500	

3-19	事業名	調理場の統合および跡地活用の検討		
	担当課	教育部学校給食センター		
事業概要	藤橋調理場設備および調理機器等を整備し、根ヶ布調理場を藤橋調理場に統合する。根ヶ布調理場の統合後の取扱いについては、新調理場の建設を含めた活用方法を検討する。			
計画期間中における事業の推進目標	平成28年度の調理場の統合を目指す。 根ヶ布調理場の統合後の取扱い方針を決定する。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	・調理場統合計画の検討	・消毒保管施設の設計 ・ボイラー改修工事	・消毒保管施設の建設工事 ・施設改修工事	
	0	51,000	300,000	

4. 青少年活動

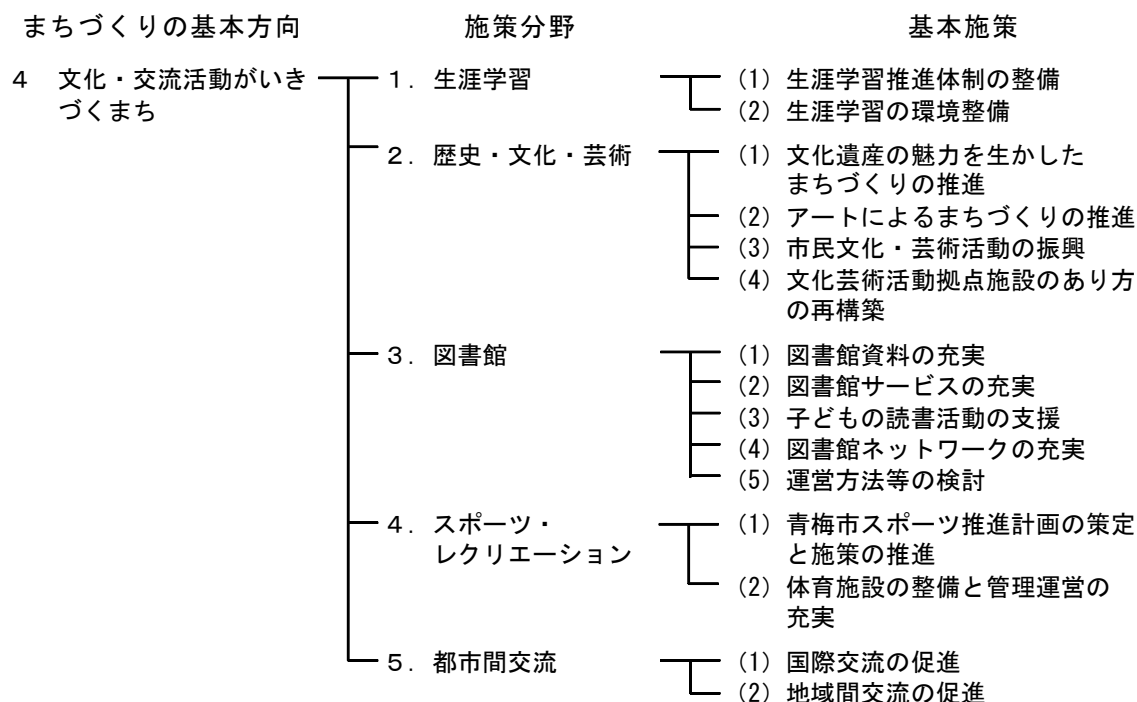
3-20	事業名	体験活動の充実		
	担当課	教育部社会教育課		
事業概要	青少年を対象とした各種体験活動事業を実施する。 小学生と保護者を対象にした農業・食育体験教室や、親子で参加する親子文化体験講座などを開催する。			
計画期間中における事業の推進目標	青少年を対象とした各種体験活動や講座を通して、子どもたちが多くのことを学び、成長し、子どもたちの自主性や社会性を養い、夢と希望を持ったたくましい子どもを育むことを目指す。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	・体験教室の開催 (農業・食育体験教室、親子文化体験講座など)	・体験教室の開催 (農業・食育体験教室、親子文化体験講座など)	・体験教室の開催 (農業・食育体験教室、親子文化体験講座など)	
	250	300	300	

3-21	事業名	若者の自立等支援事業		
	担当課	子ども家庭部子ども家庭支援課		
事業概要	NPO法人等への委託による家族向け相談、家庭訪問等を実施する。 民生委員・児童委員からの情報提供を促すことを目的とし、3年ごとの委員改選期の翌年度に講演会を開催する。			
計画期間中における事業の推進目標	一人ひとりの子ども・若者が、健やかに成長し、社会とのかかわりを自覚しつつ、自立した個人としての自己を確立し、他者ととともに次代の社会を担うことができるようになることを目指す。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	<ul style="list-style-type: none"> 自立等支援事業の実施 若年者、家族向け相談、家庭訪問の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 自立等支援事業の実施 若年者、家族向け相談、家庭訪問の実施 民生委員、児童委員向け講演会の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 自立等支援事業の実施 若年者、家族向け相談、家庭訪問の実施 	
	640	1,300	1,000	

3-22	事業名	青少年健全育成事業		
	担当課	子ども家庭部子ども家庭支援課		
事業概要	関係機関と連携し、非行の防止や有害環境の浄化など青少年をとりまく社会環境の整備を行う。青少年対策地区委員会を中心に「親子ふれあい綱引き大会」等の地域活動や環境浄化のための事業を実施する。			
計画期間中における事業の推進目標	異世代・異年齢・異地区間の交流や地域コミュニティの醸成を図ることにより、青少年の健全育成を目指す。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	<ul style="list-style-type: none"> 親子ふれあい綱引き大会の実施 青少年健全育成団体の登録 青少年対策事業費補助 	<ul style="list-style-type: none"> 親子ふれあい綱引き大会の実施 青少年健全育成団体の登録 青少年対策事業費補助 	<ul style="list-style-type: none"> 親子ふれあい綱引き大会の実施 青少年健全育成団体の登録 青少年対策事業費補助 	
	2,786	2,786	2,786	

第4章 文化・交流活動がいきづくまち

【施策の展開】



【まちづくりの指標】

指 標	単位	過去	基本計画開始時点	現状	到達目標
生涯学習事業受講者数	人	1,583	6,787	—	10,000
		H15. 3. 31	H25. 3. 31	—	H35. 3. 31
美術館年間入館者数	人	21,293	20,837	—	21,000
		H15. 3. 31	H25. 3. 31	—	H35. 3. 31
市民一人当たりの図書貸出冊数	冊	5.2	7.6	—	9.1
		H15. 3. 31	H25. 3. 31	—	H35. 3. 31

【事業一覧】 ※事業一覧は、左から事業番号・事業名・基本施策番号で記載されています。

1. 生涯学習		
4-1	第五次青梅市生涯学習推進計画の策定・推進	(1)
2. 歴史・文化・芸術		
4-2	新市民ホール建設構想事業	(4)
3. 図書館		
4-3	図書館資料整備事業	(1)
4-4	第三次青梅市子ども読書活動推進事業	(3)
4. スポーツ・レクリエーション		
4-5	青梅市スポーツ推進計画の策定・推進	(1)
4-6	体育施設における指定管理者制度の導入	(2)
4-7	体育施設整備計画の策定・推進	(2)
5. 都市間交流		
4-8	姉妹都市提携 50 周年記念市民訪問団の相互派遣事業	(1)
4-9	杉並区交流事業	(2)

1. 生涯学習

4-1	事業名	第五次青梅市生涯学習推進計画の策定・推進		
	担当課	教育部社会教育課		
事業概要	平成26年度から平成30年度までを計画期間とする第五次青梅市生涯学習推進計画を策定する。			
計画期間中における事業の推進目標	年度ごとの進ちよく状況調査を踏まえ、関連する諸機関、諸団体との連携を図りながら、市民が生涯を通じ、主体的に取り組める学習活動を推進する。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	・第五次青梅市生涯学習推進計画の策定	・第五次青梅市生涯学習推進計画の推進	・第五次青梅市生涯学習推進計画の推進	
	1,059	—	—	

2. 歴史・文化・芸術

4-2	事業名	新市民ホール建設構想事業		
	担当課	教育部文化課		
事業概要	新しい市民ホールを建設するにあたり、既存の文化施設の機能の他、様々な機能を併せ持つ複合施設について検討する。			
計画期間中における事業の推進目標	新たな文化芸術活動の拠点施設となり、文化芸術施設全体のあり方を再構築することにより、歴史・文化・芸術に触れる機会を増やし、人々の交流の活性化を図る。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	・新市民ホール建設の検討	・新市民ホール建設の検討	・新市民ホール建設構想の策定	
	—	—	—	

3. 図書館

4-3	事業名	図書館資料整備事業		
	担当課	教育部中央図書館管理課		
事業概要	青梅市図書館資料収集基準にもとづき、市民のニーズに沿った図書（中央図書館および分館図書館）および視聴覚資料（中央図書館）を各分野にわたり入門書から専門書まで幅広く収集し、資料の充実を図る。			
計画期間中における事業の推進目標	図書および視聴覚資料の整備を推進し、市民が必要とする様々な資料や情報を提供することにより、情報交流拠点施設としての機能充実を図る。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	<ul style="list-style-type: none"> ・図書の購入 ・視聴覚資料の購入 	<ul style="list-style-type: none"> ・図書の購入 ・視聴覚資料の購入 	<ul style="list-style-type: none"> ・図書の購入 ・視聴覚資料の購入 	
	36,385	38,299	38,299	

4-4	事業名	第三次青梅市子ども読書活動推進事業		
	担当課	教育部中央図書館管理課		
事業概要	第三次子ども読書活動推進計画を策定し、図書館相互協力の強化および図書館と学校との連携強化を図り、読書環境の整備、おはなし会等の充実や読書活動を支える人たちの人材育成などを実施する。			
計画期間中における事業の推進目標	家庭、学校および地域などが協力し、子どもの読書活動を推進する。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	<ul style="list-style-type: none"> ・推進計画の策定 ・子ども読書活動推進事業、学校連携モデル校事業の実施 ・ブックリストの作成 	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども読書活動推進事業、学校連携モデル校事業の実施 ・ブックリストの作成 	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども読書活動推進事業、学校連携モデル校事業の実施 ・ブックリストの作成 	
	495	500	500	

4. スポーツ・レクリエーション

4-5	事業名	青梅市スポーツ推進計画の策定・推進		
	担当課	市民部体育課		
事業概要	青梅市スポーツ推進計画（平成26年度から平成35年度）を策定し、各施策を推進するための事業を展開する。また、進ちよく状況を随時把握し、事業内容を改善しながら目標達成を図る。			
計画期間中における事業の推進目標	青梅市スポーツ推進計画にもとづき、スポーツを通じて、健康づくりや体力の向上および人々の交流の機会を提供し、市民の健康維持・増進に努め、幸福で豊かな生活を営むことができる環境づくりを推進する。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	・青梅市スポーツ推進計画の策定	・青梅市スポーツ推進計画の推進	・青梅市スポーツ推進計画の推進	
	3,150	—	—	

4-6	事業名	体育施設における指定管理者制度の導入		
	担当課	市民部体育課		
事業概要	体育施設の管理について、民間の能力・ノウハウを幅広く活用するとともに、簡素で効率的な組織を実現するため、直営管理から指定管理者制度へ移行する。			
計画期間中における事業の推進目標	青梅市にふさわしい指定管理者を選定することにより、各施設の適切な運営や維持管理を図るとともに、多様化する市民ニーズに的確に対応し、市民サービスの向上を推進する。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	・指定管理者制度導入に向けた検討	・水泳場の指定管理者委託	・一般体育施設の指定管理者委託	
	0	45,421	78,005	

4-7	事業名	体育施設整備計画の策定・推進		
	担当課	市民部体育課		
事業概要	既存体育施設の老朽化等の現状を踏まえ、体育施設整備計画を策定し、計画的な整備工事等を実施する。			
計画期間中における事業の推進目標	体育施設整備計画を青梅市スポーツ推進計画の下位計画として位置づけ、スポーツ振興の施策に反映させるとともに、体育施設の有効活用を図る。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	・体育施設整備計画策定に向けた検討	・体育施設整備計画の策定	・体育施設整備計画の推進	
	0	3,150	-	

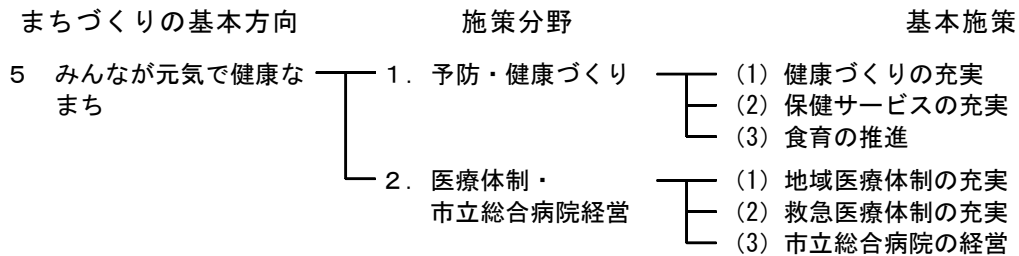
5. 都市間交流

4-8	事業名	姉妹都市提携50周年記念市民訪問団の相互派遣事業		
	担当課	企画部秘書広報課		
事業概要	昭和40年の姉妹都市提携の締結から平成27年に50周年を迎えることから、記念事業の一環として、一般市民も含めたポッパルト市訪問団を結成し派遣するとともに、ポッパルト市民訪問団を受け入れる。			
計画期間中における事業の推進目標	両市の市民訪問団を相互に派遣し、受け入れることにより、異なった習慣や文化をお互いに理解し、両市の友好親善を深めていくとともに、更なる国際交流活動を促進する。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	・訪問団の派遣、受入準備	・訪問団の派遣、受入準備	・訪問団の派遣・受入	
	0	0	4,240	

4-9	事業名	杉並区交流事業		
	担当課	企画部企画調整課		
事業概要	杉並区との交流を深めるため、自治体間による様々なイベントへの相互参加を実施するとともに、様々な団体との交流や、住民レベルの交流の輪を広げる。			
計画期間中における事業の推進目標	青梅市の魅力を積極的に発信し、杉並区から青梅市への交流人口の拡大により、地域の活性化を図る。			
事業計画 および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	・各種事業による交流 ・スクラム支援事業	・各種事業による交流 ・スクラム支援事業	・各種事業による交流 ・スクラム支援事業	
	87	87	87	

第5章 みんなが元気で健康なまち

【施策の展開】



【まちづくりの指標】

指 標	単位	過去	基本計画開始時点	現状	到達目標
特定健康診査の受診率	%	38.5	48.5	—	60.0
		H21.3.31	H25.3.31	—	H35.3.31
慢性腎不全 (CKD) 重症化予防の取組による新規人工透析の患者数	人	15	20	—	10
		H21.3.31	H25.3.31	—	H35.3.31
乳幼児健康診査の受診率	%	98	97	—	100
		H23.3.31	H25.3.31	—	H35.3.31
「食育」へ関心を持っている市民の割合	%	—	69.4	—	80
		—	H22.3.31	—	H35.3.31
「かかりつけ医」がいる市民の割合	%	—	53.6	—	70
		—	H22.3.31	—	H35.3.31

【事業一覧】 ※事業一覧は、左から事業番号・事業名・基本施策番号で記載されています。

1. 予防・健康づくり		
5-1	青梅市健康増進計画の推進	(1)
5-2	青梅市食育推進計画の推進	(3)
2. 医療体制・市立総合病院経営		
5-3	病院総合情報システム整備事業	(1)
5-4	地域医療機関連携推進事業	(1)
5-5	医療器械整備推進事業	(3)
5-6	総合病院既存棟改修事業	(3)
5-7	新病院建設事業	(3)

1. 予防・健康づくり

5-1	事業名	青梅市健康増進計画の推進		
	担当課	健康福祉部健康課		
事業概要	「青梅市健康増進計画」にもとづき、市民・事業者・行政機関等が連携した健康づくりの支援に取り組むとともに、関係団体の代表者等で構成する「青梅市健康増進計画推進会議」において、取組状況や数値目標にもとづいた成果の把握を行い、計画の進行管理および推進を図る。			
計画期間中における事業の推進目標	市民一人ひとりが「自分の健康は自分で守る」という自覚のもとに健康づくりの実践に向けて、市民・事業者・行政機関等が連携した健康づくりの取組を実施することにより、市民の生活習慣病予防ならびに健康寿命の延伸を図る。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	<ul style="list-style-type: none"> 市民意識調査の実施 計画推進会議の開催 	<ul style="list-style-type: none"> 「青梅市健康増進計画」の策定 計画推進会議の開催 	<ul style="list-style-type: none"> 計画推進会議の開催 	
	583	3,046	244	

5-2	事業名	青梅市食育推進計画の推進		
	担当課	健康福祉部健康課		
事業概要	食育講演会の実施や子どもと保護者がともに「食」を学べる「親子クッキング」を開催するなど、食育意識の普及・啓発活動に取り組むとともに、青梅市食育推進計画にもとづいた各種事業や取組の進行管理、成果の把握を行う。			
計画期間中における事業の推進目標	食の安全性や食の流通経路、食文化の知識を習得することにより、市民一人ひとりが生活習慣病の予防を図るとともに、食を大切にする心や生命の尊さを重んじる心を養う。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	<ul style="list-style-type: none"> 市民意識調査の実施 食育関連イベント開催 	<ul style="list-style-type: none"> 「青梅市食育推進計画」の策定 食育関連イベント開催 	<ul style="list-style-type: none"> 食育推進会議の開催 食育関連イベント開催 	
	871	3,997	550	

2. 医療体制・市立総合病院経営

5-3	事業名	病院総合情報システム整備事業		
	担当課	総合病院経営企画課		
事業概要	電子カルテをはじめとする病院総合情報システムの更新・拡張を行う。また、大規模災害に被災した際における診療情報の保全・復旧への取組、地域医療機関との診療情報の共有化について地域医師会と検討を行う。			
計画期間中における事業の推進目標	病院総合情報システムの更新等を行い、患者サービスの向上と診療行為等の効率化を図る。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	<ul style="list-style-type: none"> ・システムの内容検討 ・更新スケジュール検討 ・契約方法検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・システムの内容確定 ・納入業者選定 	<ul style="list-style-type: none"> ・システム更新 	
	0	0	1,260,000	

5-4	事業名	地域医療機関連携推進事業		
	担当課	総合病院経営企画課		
事業概要	西多摩地域における中核病院として、高度な急性期医療を担い、地域の医療機関との連携を強化し、患者の症状に応じた診療を行っていく。			
計画期間中における事業の推進目標	退院や転院調整の充実を図り、地域の医療機関と協力して、患者の症状に応じた切れ目のない診療に取り組むことにより、患者サービスの向上を図る。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の医師等医療従事者向け研修会等実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の医師等医療従事者向け研修会等実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の医師等医療従事者向け研修会等実施 	
	200	200	200	

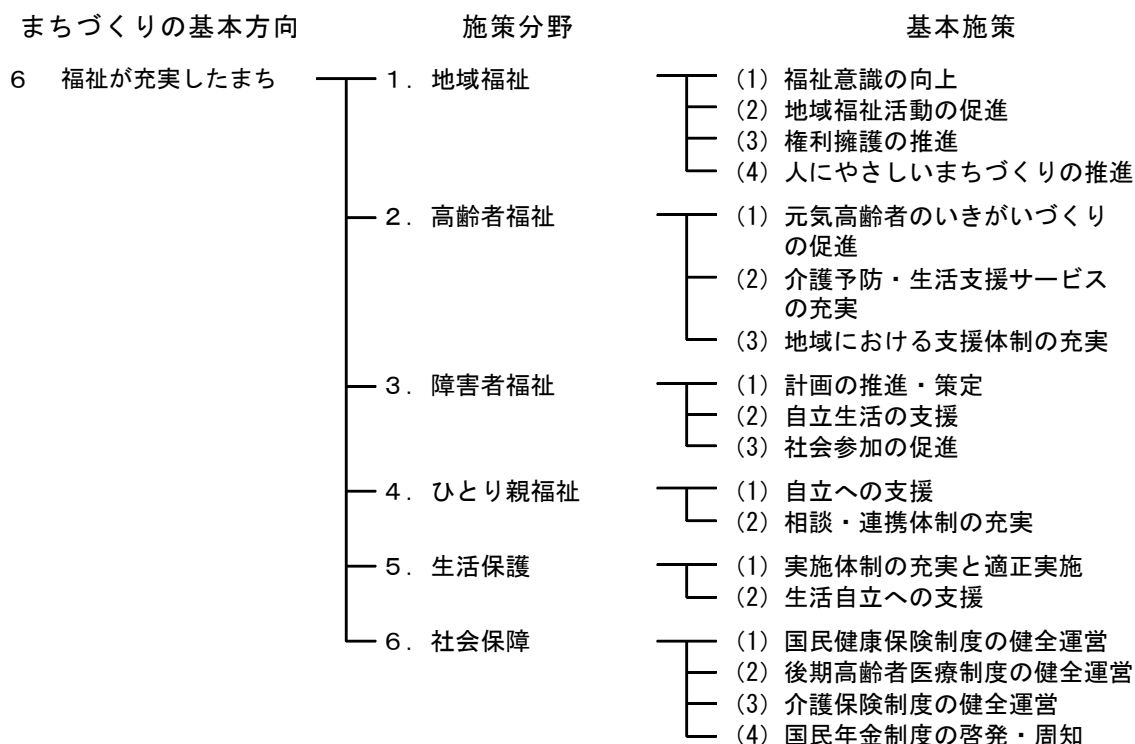
5-5	事業名	医療器械整備推進事業		
	担当課	総合病院管理課		
事業概要	CT装置、PET・RI装置、MRI、心臓血管撮影装置等の高額医療器械について、計画的に更新を行う。			
計画期間中における事業の推進目標	心臓血管撮影装置、CT装置など医療器械について、計画的な更新を実施することにより、機器の安定的運用と先進的な診療体制の確保を図る。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	・心臓血管撮影装置等の更新	・高気圧酸素療法装置等の更新	・脳心臓血管撮影装置等の更新	
	366,457	188,000	223,000	

5-6	事業名	総合病院既存棟改修事業		
	担当課	総合病院管理課		
事業概要	建築基準法にもとづき行った調査の結果、劣化のあった新棟の外壁箇所について改修する。また、東西棟の設備について、更新等のため、平成27年度に設計を行い、平成28年度に改修する。			
計画期間中における事業の推進目標	新病院建設事業を踏まえ、既存建物施設の改修を計画的に行うことにより、病院施設機能の安定的な運営維持を図る。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	・新棟外壁改修工事の実施	・東西棟昇降機改修工事の設計委託準備	・東西棟昇降機改修工事の設計委託	
	12,159	0	1,819	

5-7	事業名	新病院建設事業		
	担当課	総合病院経営企画課		
事業概要	新病院の将来像を示す基本構想を策定し、新病院の建設着手に向けた検討を行う。			
計画期間中における事業の推進目標	災害に強く、地域が必要とする診療機能を備えた新病院を建設し、将来にわたり西多摩地域の基幹病院として、質の高い医療を行うとともに、療養環境の充実を図る。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	<ul style="list-style-type: none"> ・建替検討委員会の開催 ・院内検討委員会の開催 ・基本構想の検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・基本構想に沿った取組の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・基本構想に沿った取組の推進 	
	0	—	—	

第6章 福祉が充実したまち

【施策の展開】



【まちづくりの指標】

指 標	単位	過去	基本計画 開始時点	現状	到達目標
自分が健康だと自覚している高齢者の割合	%	—	80.2	—	増加
		—	H22. 12. 1	—	H35. 3. 31
要介護（要支援）認定者の出現率	%	11.9	14.5	—	21.7
		H15. 3. 31	H25. 3. 31	—	H35. 3. 31
認知症サポーター数	人	292	1,490	—	10,000
		H20. 3. 31	H25. 3. 31	—	H35. 3. 31

※出現率＝要介護（要支援）認定者数÷介護保険第1号被保険者（65歳以上）数

【事業一覧】 ※事業一覧は、左から事業番号・事業名・基本施策番号で記載されています。

1. 地域福祉		
6-1	民生委員・児童委員の適正配置	(2)
6-2	成年後見制度等の周知および利用促進	(3)
2. 高齢者福祉		
6-3	介護予防事業(すこやか高齢者事業)	(2)
6-4	高齢者支援ネットワークの構築	(3)
6-5	認知症サポーター養成研修事業	(3)
3. 障害者福祉		
6-6	障害者計画、障害福祉計画の策定・推進	(1)
6-7	青梅市障がい者サポートセンター事業	(2)
6-8	視聴覚サービス等支援事業	(2)
6-9	青梅市障害者就労支援センター事業	(3)
4. ひとり親福祉		
6-10	ひとり親家庭自立支援事業	(1)
5. 生活保護		
6. 社会保障		

1. 地域福祉

6-1	事業名	民生委員・児童委員の適正配置		
	担当課	健康福祉部福祉総務課		
事業概要	高齢者（特に単身世帯）等の地域の要支援者数等を考慮しつつ、区域担当の民生委員・児童委員が住民の生活状況を適切に把握し、円滑に活動できるように、3年に一度の一斉改選の時期に委員の定数の見直しを行う。			
計画期間中における事業の推進目標	地域の実情に合わせ民生委員・児童委員の定数を見直すことにより、地域福祉の重要な担い手である民生委員・児童委員の活動の充実を図り、地域福祉の増進に資する。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	<ul style="list-style-type: none"> 委員の改選 地域福祉活動の推進 各種相談業務 関係機関との調整 協議会の運営 	<ul style="list-style-type: none"> 地域福祉活動の推進 各種相談業務 関係機関との調整 協議会の運営 	<ul style="list-style-type: none"> 地域福祉活動の推進 各種相談業務 関係機関との調整 協議会の運営 定数見直し作業 	
	37,346	38,149	37,204	

6-2	事業名	成年後見制度等の周知および利用促進		
	担当課	健康福祉部福祉総務課		
事業概要	成年後見活用あんしん生活創造事業を実施するとともに、青梅市社会福祉協議会と連携し、成年後見制度の周知を図り、利用を促進する。 市長申し立てによる成年後見制度の申請に伴う費用の助成等を行う。			
計画期間中における事業の推進目標	認知症高齢者など判断能力が十分でない方の人権や財産を守る成年後見制度等の周知と利用促進を図ることにより、全ての市民が住み慣れた地域の中で、安心して生き生きと暮らし続けられるようにする。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	<ul style="list-style-type: none"> 成年後見活用あんしん生活創造事業の推進 市長申し立て費用負担 	<ul style="list-style-type: none"> 成年後見活用あんしん生活創造事業の推進 市長申し立て費用負担 	<ul style="list-style-type: none"> 成年後見活用あんしん生活創造事業の推進 市長申し立て費用負担 	
	8,675	8,675	8,675	

2. 高齢者福祉

6-3	事業名	介護予防事業(すこやか高齢者事業)		
	担当課	健康福祉部高齢介護課		
事業概要	高齢者の介護予防にかかる啓発と介護予防事業への参加者を増やすため、その対象者を把握し拡大を図り、介護予防事業への参加を促す。			
計画期間中における事業の推進目標	介護予防事業を実施し、日々の生活における運動、栄養、口腔ケア等の継続を図り、介護予防への意識を高め、活動的で生きがいのある生活や人生を送ることができるよう支援し、要介護認定者の増加を予防する。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	<ul style="list-style-type: none"> ・すこやか高齢者事業対象者抽出 ・介護予防事業の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・すこやか高齢者事業対象者抽出 ・介護予防事業の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・すこやか高齢者事業対象者抽出 ・介護予防事業の実施 	
	27,546	34,521	37,000	

6-4	事業名	高齢者支援ネットワークの構築		
	担当課	健康福祉部高齢介護課		
事業概要	公的機関、民間事業所、民生委員、自治会等関係機関の連携を図り、各組織等が把握する情報を共有し、地域全体で高齢者を見守るネットワークを構築し、定期的な情報交換や、ケース検討を実施していく。			
計画期間中における事業の推進目標	高齢者支援ネットワークを構築し、地域を中心とした高齢者見守り体制を浸透させ、高齢者が安心して住み慣れたところで生活できる地域を醸成することで、社会保障に頼らない社会を築き上げる。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者支援ネットワークの立ち上げ準備 	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者支援ネットワーク会議の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者支援ネットワーク会議の開催 ・地域拠点の選定 	
	0	130	1,230	

6-5	事業名	認知症サポーター養成研修事業		
	担当課	健康福祉部高齢介護課		
事業概要	認知症に関する正しい知識と理解を身に付けた「認知症サポーター」を養成するための「認知症サポーター養成研修」を実施する。			
計画期間中における事業の推進目標	認知症に関する正しい知識を持ち、地域や職域において認知症の人や家族を支援する認知症サポーターを養成することにより、認知症の人やその家族が安心して暮らし続けることのできる地域づくりを目指す。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	<ul style="list-style-type: none"> 認知症サポーター養成研修の実施 関係機関との連携 	<ul style="list-style-type: none"> 認知症サポーター養成研修の実施 関係機関との連携 	<ul style="list-style-type: none"> 認知症サポーター養成研修の実施 関係機関との連携 	
	18	30	40	

3. 障害者福祉

6-6	事業名	障害者計画、障害福祉計画の策定・推進		
	担当課	健康福祉部障がい者福祉課		
事業概要	障害者基本法にもとづく障害者計画と、障害者総合支援法にもとづく障害福祉計画の策定を行う。			
計画期間中における事業の推進目標	障害者施策における課題に、地域全体で取り組み、すべての障害者が、人としての尊厳を持って、安心して自立した生活を送るための仕組みづくりを目指す。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	<ul style="list-style-type: none"> 障害者計画および障害福祉計画策定のための基礎調査 	<ul style="list-style-type: none"> 障害者計画および障害福祉計画の策定 	<ul style="list-style-type: none"> 障害者計画および障害福祉計画にもとづく事業の推進 	
	617	5,000	—	

6-7	事業名	青梅市障がい者サポートセンター事業		
	担当課	健康福祉部障がい者福祉課		
事業概要	市内の障害者および障害児の地域社会との交流による社会参加、自立の支援や障害者団体の活動の場の確保を図るため、相談支援事業、地域活動支援センター事業、生活支援事業、虐待防止事業、放課後対策事業等を実施する。			
計画期間中における事業の推進目標	相談支援事業や軽作業等の機会等を提供することにより、地域社会との交流を促進して障害者および障害児の社会参加と自立を支援するとともに、障害者の福祉の増進を図る。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	・障害者を支援する各種事業の実施	・障害者を支援する各種事業の実施	・障害者を支援する各種事業の実施	
	49,039	49,039	49,039	

6-8	事業名	視聴覚サービス等支援事業		
	担当課	健康福祉部障がい者福祉課		
事業概要	音声コードの市刊行物等への使用や市民への周知を図るとともに、職員研修等を実施し音声コードへの理解を深める。 手話講習会を実施し、手話の普及や理解を深める。			
計画期間中における事業の推進目標	職員研修等による音声コードの普及や手話を窓口業務等に活用することにより、視聴覚障害者に対する情報のバリアフリー化を促進し、市民サービスの向上やコミュニケーション支援の充実を図る。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	・音声コードの普及啓発 ・職員研修の実施 ・手話講習会の実施	・音声コードの普及啓発 ・職員研修の実施 ・手話講習会の実施	・音声コードの普及啓発 ・職員研修の実施 ・手話講習会の実施	
	150	669	650	

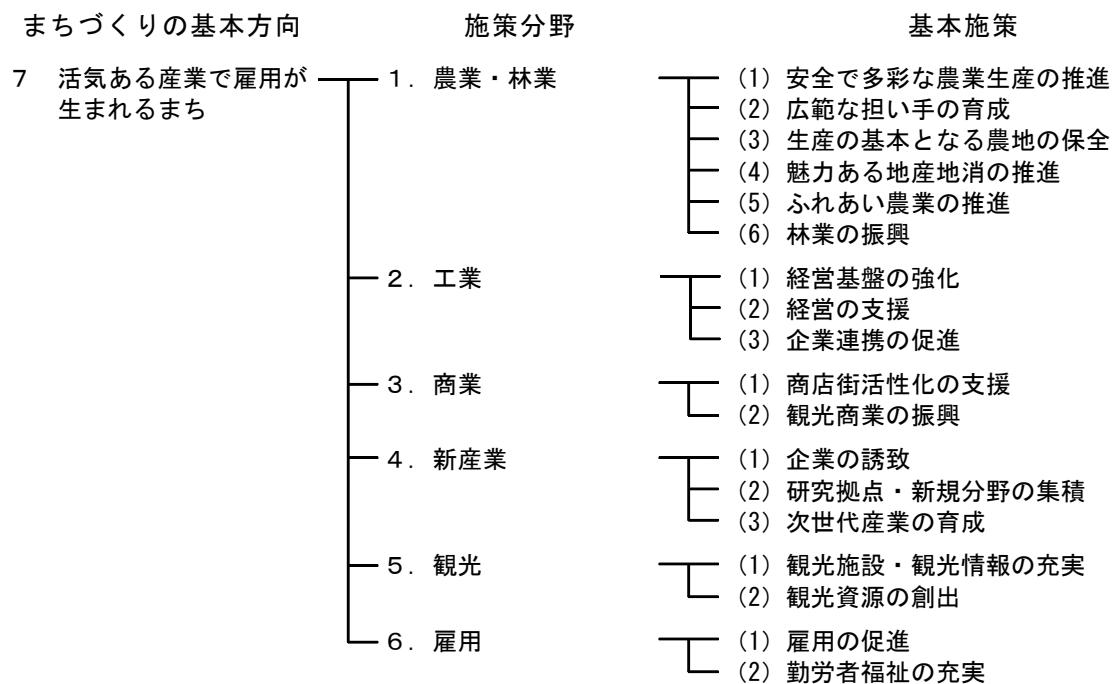
6-9	事業名	青梅市障害者就労支援センター事業		
	担当課	健康福祉部障がい者福祉課		
事業概要	職業相談、就職準備相談、職場開拓、職場実習、職場定着などの就労面の支援や日常生活、職業生活、社会生活などの生活面の支援を行う。			
計画期間中における事業の推進目標	各種支援事業を実施することにより、障害者等に対し、身近な地域での就労の促進や生活の質の向上を図り、障害者の自立と社会参加の促進を図る。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	<ul style="list-style-type: none"> 就労面の支援の実施 生活面の支援の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 就労面の支援の実施 生活面の支援の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 就労面の支援の実施 生活面の支援の実施 	
	26,058	26,058	26,058	

4. ひとり親福祉

6-10	事業名	ひとり親家庭自立支援事業		
	担当課	子ども家庭部子育て推進課・子ども家庭部子ども家庭支援課		
事業概要	ひとり親家庭の自立に向け、相談・支援を行う。			
計画期間中における事業の推進目標	子育て、教育、就労などを支援するための相談体制および関係機関との連携による就労支援体制などの充実を図ることにより、ひとり親家庭の生活の安定や自立を促進する。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	<ul style="list-style-type: none"> 母子自立支援員等による相談・支援の実施 高等技能訓練促進費等の支給 	<ul style="list-style-type: none"> 母子自立支援員等による相談・支援の実施 高等技能訓練促進費等の支給 	<ul style="list-style-type: none"> 母子自立支援員等による相談・支援の実施 高等技能訓練促進費等の支給 	
	16,492	16,492	16,492	

第7章 活気ある産業で雇用が生まれるまち

【施策の展開】



【まちづくりの指標】

指 標	単位	過去	基本計画 開始時点	現状	到達目標
年間観光入込み客数	人	212 万	193 万	—	212 万
		H14. 3. 31	H25. 3. 31	—	H35. 3. 31
事業所数・従業員数	カ所 ・人	5, 200	4, 479	—	4, 455
		・ 56, 280	・ 43, 818	—	・ 43, 586
		H13. 10. 1	H24. 2. 1	—	H35. 3. 31

【事業一覧】 ※事業一覧は、左から事業番号・事業名・基本施策番号で記載されています。

1. 農業・林業		
7-1	青梅市農業振興計画の策定	(1)
7-2	梅の里再生事業（農業分野）	(1)
7-3	都市農業経営パワーアップ事業	(2)
7-4	農業経営改善計画の推進	(2)
7-5	農業基盤整備事業	(3)
7-6	農商工産業連携推進事業	(4)
7-7	林業振興事業	(6)
2. 工業		
7-8	おうめものづくり支援事業	(1)
3. 商業		
7-9	商店街空き店舗活用事業	(1)
7-10	買い物弱者対策事業	(1)
7-11	商店街活性化イベント事業の推進	(2)
7-12	赤塚不二夫キャラクターの活用	(2)
4. 新産業		
7-13	企業誘致の推進	(1)
5. 観光		
7-14	観光ボランティア養成事業	(1)
7-15	「道の駅」整備の検討	(1)
7-16	梅の里再生事業（観光分野）	(2)
7-17	フィルムコミッション(ロケーションサービス)事業	(2)
6. 雇用		
7-18	就職面接会の開催	(1)
7-19	労働相談の実施	(2)

1. 農業・林業

7-1	事業名	青梅市農業振興計画の策定		
	担当課	環境経済部農林課		
事業概要	10年毎に策定する市の農業施策の根幹となる「青梅市農業振興計画」について、現行計画策定後に生じた新たな課題の整理を行うとともに、農業関連法改正に対応した農業振興の方針を示す。平成26年度に計画策定委員会を設置し検討、協議を行い、平成27年度に策定する。			
計画期間中における事業の推進目標	平成28年度以降の本計画の推進により、農業者、農業団体、市民、行政等がそれぞれの役割を果たし、市内における更なる農業振興を図る。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	・調査内容等検討、準備	・計画策定委員会設置 ・概要調査、意向調査の実施	・計画策定	
	0	5,000	3,500	

7-2	事業名	梅の里再生事業（農業分野）		
	担当課	環境経済部農林課		
事業概要	ウメ輪紋ウイルスにより失われた特産物であるウメの生産を早期に再開・回復させるため「青梅市梅の里再生計画」にもとづき、生産園地の整備や苗木の確保、先進的な栽培技術の導入などを支援する。 また、ウメに関連した商工業・観光の分野との連携を進め、梅の里の再生・復興を図る。			
計画期間中における事業の推進目標	早期の復興を図るとともに、高付加価値梅製品の開発、地産地消型農業の促進等、梅製品の特産化・販売体制を強化し、より収益性の高い産業に転換していくことにより地域経済の活性化を図る。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	・農地耕うん作業の実施 ・景観作物種子の購入 ・援農ボランティアとの協働による支援 ・苗木の確保	・景観作物種子の購入 ・援農ボランティアとの協働による支援 ・苗木の確保	・景観作物種子の購入 ・援農ボランティアとの協働による支援 ・苗木の確保	
	23,952	15,000	15,000	

7-3	事業名	都市農業経営パワーアップ事業		
	担当課	環境経済部農林課		
事業概要	生産施設や流通・販売施設などの整備を行い経営力と生産力の向上を目指す意欲ある農業者集団に対し、都と連携し、補助金交付等を通じて支援する。			
計画期間中における事業の推進目標	農業施設整備への支援等により、生産力や収益の向上を図る。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	・補助対象事業の検討	・農業者集団等に対する補助金交付	・農業者集団等に対する補助金交付	
	0	22,500	22,500	

7-4	事業名	農業経営改善計画の推進		
	担当課	環境経済部農林課		
事業概要	市内認定農業者が作成した農業経営改善計画にもとづき、機械導入や施設設営等の事業を行うことに対して補助金を交付する。			
計画期間中における事業の推進目標	農業経営改善計画に掲げた目標を達成させ、所得や作業環境を向上させるとともに、資源循環型農業の促進の規模拡大を図る。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	・補助金交付	・補助金交付	・補助金交付	
	1,000	1,000	1,000	

7-5	事業名	農業基盤整備事業		
	担当課	環境経済部農林課		
事業概要	<p>農業者の高齢化や、相続等による農業者の減少、今井4丁目物流拠点構想等の社会情勢の変化に合わせた「農業振興地域整備計画」を改定し、計画の推進による農道や水路、農地改良等を新設・改修する基盤整備を進める。</p>			
計画期間中における事業の推進目標	<p>「農業振興地域整備計画」に示された農業基盤整備事業を実施することにより、農業生産力の更なる向上を図る。</p>			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	・農業振興地域整備計画の改定準備	・農業振興地域整備計画の新規事業の検討	・農業振興地域整備計画の改定に向けた基礎調査	
	0	0	5,000	

7-6	事業名	農商工産業連携推進事業		
	担当課	環境経済部農林課		
事業概要	<p>市内農産物直売所等で行われる農商工産業連携を推進する事業に対し補助金を交付する。</p>			
計画期間中における事業の推進目標	<p>農林業者と異業種との新たな連携や農林業経営の6次産業化への契機を促し、市内農林業を中心とする産業全体の活性化と農林産物の販売拡大等を図る。</p>			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	・補助金交付	・補助金交付	・補助金交付	
	1,000	1,000	1,000	

7-7	事業名	林業振興事業		
	担当課	環境経済部農林課		
事業概要	国産材の価格低下や需要減少、さらには従事者の高齢化や後継者不足などの厳しい状況を克服するため、基金の有効活用や国・都の制度利用による林業振興事業を促進する。			
計画期間中における事業の推進目標	環境の維持・向上にも配慮しながら、可能な林業振興施策の事業化を実現し、産業としての林業振興および森林の整備を図る。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	・林業振興事業の検討	・林業振興事業の実施	・林業振興事業の実施	
	100	7,200	7,200	

2. 工業

7-8	事業名	おうめものづくり支援事業		
	担当課	環境経済部商工観光課		
事業概要	中小企業等に対する新分野進出支援、特許・ISO取得支援、人材育成支援、地域ネットワークづくり支援、創業支援、工業地域等進出企業等支援、青梅ブランド支援、資格取得支援、ソフトウェア作成支援、多摩産材活用支援、新規雇用者育成支援を実施する。			
計画期間中における事業の推進目標	中小企業等の自立発展の基盤強化を支援することにより、産業の更なる活性化を図る。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	・中小企業に対する各種支援の実施	・中小企業に対する各種支援の実施	・中小企業に対する各種支援の実施	
	23,400	23,400	23,400	

3. 商業

7-9	事業名	商店街空き店舗活用事業		
	担当課	環境経済部商工観光課		
事業概要	商店街が行う空き店舗活用事業に対しての家賃補助を実施する。			
計画期間中における事業の推進目標	空き店舗を有効活用し、商店街の魅力を向上させるとともに地域経済の活性化を図る。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	・家賃助成補助の実施	・家賃助成補助の実施	・家賃助成補助の実施	
	3,200	3,200	3,200	

7-10	事業名	買い物弱者対策事業		
	担当課	環境経済部商工観光課		
事業概要	買い物弱者対策として、各地域の商店街を通して問題を把握するとともに、各種の対策を検討する。			
計画期間中における事業の推進目標	地域商店街を通じた問題把握、対策を講じることにより、買い物弱者の発生を抑制する。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	・地域商店街を通じた問題把握 ・各種の対処方法の検討	・地域商店街を通じた問題把握 ・各種の対処方法の検討	・地域商店街を通じた問題把握 ・各種の対処方法の検討	
	0	500	500	

7-11	事業名	商店街活性化イベント事業の推進		
	担当課	環境経済部商工観光課		
事業概要	青梅宿アートフェスティバル等、商店街が行うイベントに対し、補助金を交付する。			
計画期間中における事業の推進目標	商店街への来客数を増やし、賑わいを取り戻すことにより、商店街の魅力向上と活性化を図る。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	・イベント事業等補助	・イベント事業等補助	・イベント事業等補助	
	23,182	23,000	23,000	

7-12	事業名	赤塚不二夫キャラクターの活用		
	担当課	環境経済部商工観光課		
事業概要	赤塚不二夫キャラクターを利用したブロンズ像等を作成し、既存の公園などに設置する。			
計画期間中における事業の推進目標	青梅駅周辺地区における集客力の向上により、商店街振興を図る。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	・青梅赤塚不二夫会館に対する支援 ・キャラクター展開の検討	・青梅赤塚不二夫会館に対する支援 ・キャラクター展開の検討	・青梅赤塚不二夫会館に対する支援 ・キャラクター展開の検討	
	0	—	—	

4. 新産業

7-13	事業名	企業誘致の推進		
	担当課	環境経済部商工観光課		
事業概要	「青梅市企業誘致条例」にもとづく奨励措置による市内への企業誘致を推進する。			
計画期間中における事業の推進目標	企業誘致により、市内における産業の振興および雇用機会の拡大、税源のかん養を図る。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	・企業誘致条例の周知による企業誘致の推進	・企業誘致条例の周知による企業誘致の推進	・企業誘致条例の周知による企業誘致の推進	
	0	0	0	

5. 観光

7-14	事業名	観光ボランティア養成事業		
	担当課	環境経済部商工観光課		
事業概要	各ガイドボランティアの高齢化等による稼働人員不足に対応するため新規募集等を行う。 また、一般社団法人青梅市観光協会との連携により、現在のボランティア活動の充実・強化を図るとともに、市内観光地を総合的に包括した観光ボランティア事業を立ち上げ、その運用を支援する。			
計画期間中における事業の推進目標	観光客に対してより質の高いサービス提供のため総合的な観光ガイドボランティア事業の確立とその運用支援を行い、観光客の更なる増加と地域の活性化を図る。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	・観光ボランティア制度導入の検討	・観光ボランティア制度活用による事業の開始	・観光ボランティア制度活用による事業の実施	
	0	500	200	

7-15	事業名	「道の駅」整備の検討		
	担当課	企画部企画調整課		
事業概要	地域産業の振興と交流の拠点となる「道の駅」の整備に向けた調査・研究を実施する。			
計画期間中における事業の推進目標	「道の駅」整備にかかる課題等を整理する。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	・調査、研究	・整備に向けての検討	・整備に向けての検討	
	15	—	—	

7-16	事業名	梅の里再生事業（観光分野）		
	担当課	環境経済部商工観光課		
事業概要	「青梅市梅の里再生計画」にもとづき、再生・復興を達成するまでの期間をおおむね8年間とし、前期3年間に「緊急対策プログラム」を、後期5年間に「再生・復興プログラム」を実施する。各事業を行うに当たり「青梅市梅の里再生計画推進委員会」を設置し、協議・検証を行う。			
計画期間中における事業の推進目標	吉野梅郷を中心とする地区の魅力を向上させ、風評被害の対策を図るとともに、観梅客の増加を図る。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	・「青梅市梅の里再生計画推進委員会」設置による検討	・「青梅市梅の里再生計画」にもとづく緊急対策事業の実施	・「青梅市梅の里再生計画」にもとづく緊急対策事業の実施	
	483	2,000	2,000	

7-17	事業名	フィルムコミッション(ロケーションサービス)事業		
	担当課	環境経済部商工観光課		
事業概要	撮影に関する情報提供、公の施設等の許可申請、エキストラ手配等、撮影に対するサポート体制の構築を行うことにより、各種撮影がスムーズに行われるようにする。			
計画期間中における事業の推進目標	映像関係者を通して青梅市の魅力や情報を発信することにより、来街者数を向上させるとともに地域経済の活性化に寄与する。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	・協議会の創設 ・撮影場所の情報提供等	・撮影場所の情報提供等	・撮影場所の情報提供等	
	0	300	500	

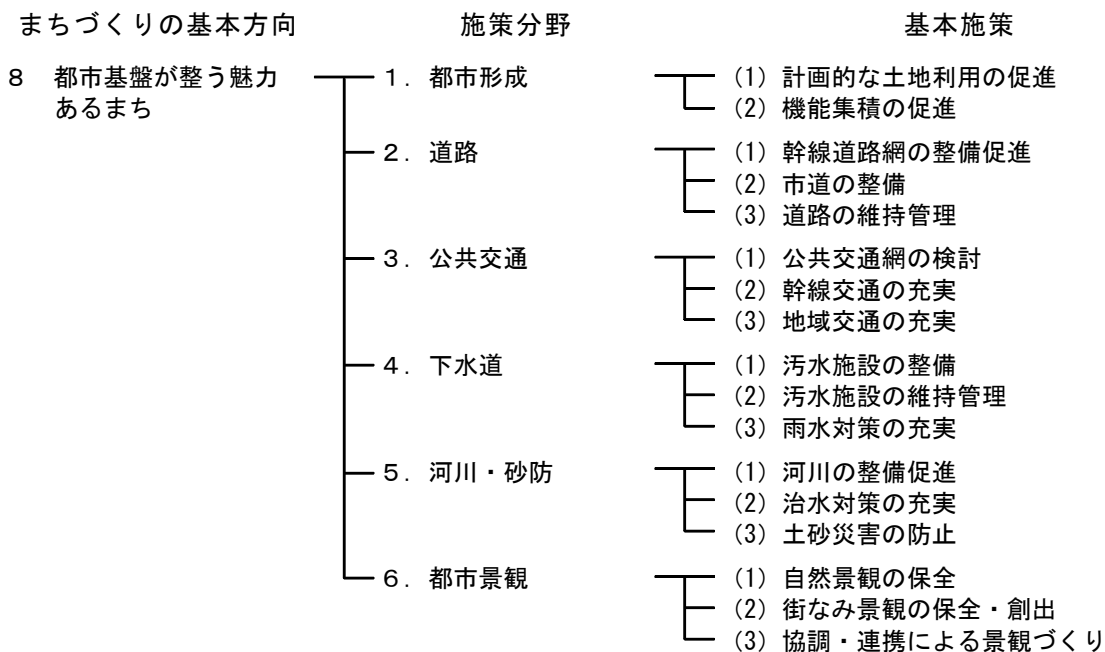
6. 雇用

7-18	事業名	就職面接会の開催		
	担当課	環境経済部商工観光課		
事業概要	ハローワーク青梅、青梅商工会議所との共催により、幅広い年齢層からの多様なニーズに即した、きめ細かい就職面接会や講習会等を行う。			
計画期間中における事業の推進目標	就業機会の増加による就業促進を図り、地域における雇用の拡大に努める。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	・関係機関との共催による就職面接会、講習会等の実施	・関係機関との共催による就職面接会、講習会等の実施	・関係機関との共催による就職面接会、講習会等の実施	
	0	0	0	

7-19	事業名	労働相談の実施		
	担当課	環境経済部商工観光課		
事業概要	市民等からの労働に関する諸問題に対して、毎月1回、東京都社会保険労務士会所属の社会保険労務士による相談を実施する。			
計画期間中における事業の推進目標	労働相談を契機とし、雇用環境の改善を促進するとともに、市民の抱える問題解決を図る。			
事業計画 および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	・労働相談の実施	・労働相談の実施	・労働相談の実施	
	0	0	0	

第8章 都市基盤が整う魅力あるまち

【施策の展開】



【まちづくりの指標】

指 標	単位	過去	基本計画 開始時点	現状	到達目標
地籍調査進捗率	%	4.0	7.5	—	10.7
		H15.3.31	H25.3.31	—	H35.3.31
J R 青梅線利用者数	人	49,494	47,427	—	47,500
		H14年度	H23年度	—	H34年度
水洗化率	%	89.5	92.3	—	100
		H15.3.31	H25.3.31	—	H35.3.31

※ J R 青梅線利用者数は、小作駅から御嶽駅までの一日平均乗車人員の合計

【事業一覧】 ※事業一覧は、左から事業番号・事業名・基本施策番号で記載されています。

1. 都市形成		
8-1	都市計画マスタープランの改定・推進	(1)
8-2	地籍調査事業	(1)
8-3	今井土地区画整理事業の推進	(2)
8-4	東青梅駅北口整備事業	(2)
8-5	日本ケミコン跡地の利活用	(2)
8-6	中心市街地活性化促進事業	(2)
2. 道路		
8-7	都市計画道路の整備	(2)
8-8	市道の改修・改良	(2)
8-9	健康と歴史・文化の路整備事業	(2)
8-10	電線類の地中化	(2)
8-11	橋りょうの長寿命化	(3)
3. 公共交通		
8-12	青梅市公共交通基本計画の推進	(3)
8-13	バス路線等補助事業	(3)
4. 下水道		
8-14	公共下水道汚水事業の計画策定・推進	(1)
8-15	合併処理浄化槽整備事業の計画策定・推進	(1)
8-16	第3期事業区域の下水道（汚水）整備	(1)
8-17	小曾木・成木事業区域の下水道（汚水）整備	(1)
8-18	御岳山事業区域の下水道（汚水）整備	(1)
8-19	下水道管きょ耐震化事業	(2)
8-20	下水道長寿命化事業	(2)
8-21	合併浄化槽管理事業	(2)
8-22	ポンプ場の改修・更新	(2)
5. 河川・砂防		
8-23	河川の維持改修	(2)
6. 都市景観		
8-24	多摩川沿い景観まちづくり計画事業	(1)

1. 都市形成

8-1	事業名	都市計画マスタープランの改定・推進		
	担当課	都市整備部都市計画課		
事業概要	「第6次青梅市総合長期計画」および東京都が定める「都市計画区域マスタープラン」に即し、都市計画マスタープランを改定する。			
計画期間中における事業の推進目標	都市計画マスタープランに定める各方針に沿った計画的なまちづくりの推進を図る。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	・都市計画マスタープランの改定	・都市計画マスタープランの周知および推進	・都市計画マスタープランの推進	
	9,725	1,000	—	

8-2	事業名	地籍調査事業		
	担当課	建設部管理課		
事業概要	一筆ごとの土地について、登記簿に記載された内容の確認、境界・地積の測量など調査を実施し、正確な地籍図と地籍簿を作成する。			
計画期間中における事業の推進目標	平成31年度までに、国土調査十箇年計画にもとづき7.23平方キロメートルの調査を完了し、地籍の明確化を図る。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	・基準点測量、権利調査、街区調査、一筆地調査、官民境界測量	・基準点測量、権利調査、街区調査、一筆地調査、官民境界測量	・基準点測量、権利調査、街区調査、一筆地調査、官民境界測量	
	55,750	46,600	50,450	

8-3	事業名	今井土地区画整理事業の推進		
	担当課	都市整備部まちづくり推進課		
事業概要	「東京都西南部の流通業務施設に関する整備方針」にもとづき今井4丁目地内において土地区画整理事業を進める地権者組合に対し、環境整備および技術支援、事業費補助を実施する。			
計画期間中における事業の推進目標	広域物流拠点整備による地域経済の発展および雇用機会の拡大を図る。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	・関係法令、関連計画に対する関係機関との協議	・環境影響評価関連手続の実施 ・補助要綱の策定	・環境影響評価関連手続の実施	
	155	30,000	30,000	

8-4	事業名	東青梅駅北口整備事業		
	担当課	都市整備部まちづくり推進課		
事業概要	東青梅駅北口駅前広場の整備およびエレベーターの設置を実施する。			
計画期間中における事業の推進目標	平成28年度までに整備を推進し、東青梅駅北口における歩行者空間の確保やバリアフリー化により安全性、快適性の向上を図る。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	・駅前広場詳細設計、施工	・エレベーター用地買収	・エレベーター詳細設計	
	22,912	12,000	10,000	

8-5	事業名	日本ケミコン跡地の利活用		
	担当課	企画部企画調整課・都市整備部まちづくり推進課		
事業概要	日本ケミコン跡地の利活用方策について、官庁施設の集約化や市民ホールの建設など多角的な見地から検討し、総合的な利活用構想および整備計画を策定する。			
計画期間中における事業の推進目標	中心市街地における業務機能集積を進め、まちの活性化を図る。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	・日本ケミコン跡地にかかる利活用の検討	・日本ケミコン跡地にかかる利活用の検討	・日本ケミコン跡地にかかる利活用構想の策定	
	0	0	0	

8-6	事業名	中心市街地活性化促進事業		
	担当課	企画部企画調整課		
事業概要	中心市街地活性化基本計画にもとづき、青梅駅前における市街地再開発や青梅街道沿道における町家再生、駅前広場の再整備などを促進する。 また、都市機能増進を推進するまちづくり会社や、中心市街地活性化協議会を支援する。			
計画期間中における事業の推進目標	街なか居住の促進、商業活力の向上、回遊性の向上を進め、中心市街地の活性化を図る。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	・市街地総合再生計画策定 ・まちづくり会社出資等	・認定基本計画事業推進 ・市街地再開発事業地区計画策定等	・認定基本計画事業推進 ・青梅街道沿道町家再生事業の推進等	
	14,053	10,000	14,000	

2. 道路

8-7	事業名	都市計画道路の整備		
	担当課	建設部土木課		
事業概要	青梅都市計画道路3・5・5号新奥多摩街道線、3・5・24号根ヶ布長淵線および3・5・26号永山グランド線の整備を行う。			
計画期間中における事業の推進目標	都市計画道路の整備により、都市活動の基盤である道路ネットワークを形成し、交通の円滑化、安全性、防災性、利便性の向上や、周辺地域の活性化を図る。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	<ul style="list-style-type: none"> ・3・5・5号線用地取得 ・3・5・24号線用地取得 ・3・5・26号線用地取得 	<ul style="list-style-type: none"> ・3・5・5号線占用物件工事 ・3・5・24号線仮設工事 ・3・5・26号線占用物件工事 	<ul style="list-style-type: none"> ・3・5・5号線用地取得 ・3・5・24号線仮設工事 ・3・5・26号線用地取得、街築工事 	
	467, 131	53, 391	371, 024	

8-8	事業名	市道の改修・改良		
	担当課	建設部土木課		
事業概要	青梅市道整備基準にもとづき、交通量や地域性などを考慮しながら、狭あい部分の拡幅整備などを進めるとともに、常時良好な状態に保つよう維持補修を行う。			
計画期間中における事業の推進目標	交通危険箇所の解消や安全で快適な空間の確保など、人にやさしい道づくりにより、交通の円滑化、安全性、利便性の向上を図るとともに、災害に強いまちづくりを実現する。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	<ul style="list-style-type: none"> ・改修工事、用地取得等(幹9号線他) ・路面改良工事(幹10号線他) ・側溝新設工事(青1408号線) 	<ul style="list-style-type: none"> ・改修工事等(幹9号線他) ・路面改良工事(幹10号線他) ・側溝新設工事(青1408号線) 	<ul style="list-style-type: none"> ・改修工事、用地取得等(幹9号線他) ・路面改良工事(幹10号線他) 	
	347, 838	201, 550	178, 061	

8-9	事業名	健康と歴史・文化の路整備事業		
	担当課	建設部管理課		
事業概要	「健康と歴史・文化の路」として位置付けられた市道において、現状の幅員の中で、道路景観に配慮した舗装や排水施設等の整備を行う。			
計画期間中における事業の推進目標	市道を利用する、人と車の安全・安心の向上および快適性の増進を図る。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	・「健康と歴史・文化の路」整備事業計画にもとづく整備工事	・「健康と歴史・文化の路」整備事業計画にもとづく測量・設計委託、整備工事	・「健康と歴史・文化の路」整備事業計画にもとづく整備工事等	
	19,289	25,000	25,000	

8-10	事業名	電線類の地中化		
	担当課	建設部土木課		
事業概要	青梅都市計画道路3・5・5号新奥多摩街道線、3・5・26号永山グランド線の整備にあわせ、電線類地中化工事を実施する。			
計画期間中における事業の推進目標	電線類の地中化により、快適な歩行者空間の確保、市民生活の安全性、利便性の向上や災害に強いまちづくり等を実現する。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	・3・5・5号線電線共同溝詳細設計、本管工事	・3・5・5号線(他企業工事)	・3・5・5号線引込、連系管工事	
	67,514	0	13,500	

8-11	事業名	橋りょうの長寿命化		
	担当課	建設部土木課		
事業概要	老朽化が進む橋りょうに対し、計画的な予防保全型の修繕工事を実施する。			
計画期間中における事業の推進目標	橋りょうが本来持つ耐久性の発揮や、その耐久性をさらに延伸させることにより、ライフサイクルコストの縮減を図るとともに、市内の道路ネットワークの継続的な安全性・信頼性を確保する。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	<ul style="list-style-type: none"> 橋りょう健全度調査 補修調査（成3号橋） 	<ul style="list-style-type: none"> 点検、清掃 補修調査（梅3号橋・梅88号橋） 補修工事（成3号橋） 	<ul style="list-style-type: none"> 点検、清掃 補修調査（沢72号橋） 補修工事（梅3号橋・梅88号橋） 	
	3,225	23,000	52,000	

3. 公共交通

8-12	事業名	青梅市公共交通基本計画の推進		
	担当課	企画部企画調整課		
事業概要	青梅市公共交通協議会において、協議・検討を行い、青梅市公共交通基本計画事業を推進する。			
計画期間中における事業の推進目標	青梅市公共交通基本計画に掲げる基本理念「快適な生活を支え・育み・続ける、市民主体の公共交通システムの構築」の実現を図る。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	<ul style="list-style-type: none"> 青梅市公共交通基本計画の推進 	<ul style="list-style-type: none"> 青梅市公共交通基本計画の推進 	<ul style="list-style-type: none"> 青梅市公共交通基本計画の推進 	
	5,436	—	—	

8-13	事業名	バス路線等補助事業		
	担当課	企画部企画調整課		
事業概要	交通事業者等の経営努力を適正に評価する新たな公的支援制度を創設・運用する。			
計画期間中における事業の推進目標	バス路線の維持確保や活性化を図るとともに、新規路線の開設、路線変更などを促し、本市の地域特性に応じた公共交通網の実現を図る。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	<ul style="list-style-type: none"> 公共負担金によるバス路線の維持 新たな公的支援制度の検討 	<ul style="list-style-type: none"> 新たな公的支援制度の運用 	<ul style="list-style-type: none"> 新たな公的支援制度の運用 	
	156,136	150,000	150,000	

4. 下水道

8-14	事業名	公共下水道汚水事業の計画策定・推進		
	担当課	都市整備部下水工務課		
事業概要	青梅市の公共下水道未整備地区における汚水事業の計画策定、事業の推進を図る。			
計画期間中における事業の推進目標	早期の整備による全市水洗化を図り、河川の水質改善や自然環境の保全および快適で衛生的な生活環境を創出する。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	<ul style="list-style-type: none"> 費用対効果の分析 	<ul style="list-style-type: none"> 全体計画見直し、都市計画決定変更、事業計画変更 	<ul style="list-style-type: none"> 事業計画変更 	
	6,783	14,271	8,831	

8-15	事業名	合併処理浄化槽整備事業の計画策定・推進		
	担当課	都市整備部下水工務課		
事業概要	公共下水道計画区域から外れた区域の汚水処理について、市が主体となり整備し、維持管理を行う市町村設置型合併処理浄化槽整備事業の計画策定、事業の推進を図る。			
計画期間中における事業の推進目標	早期の整備による全市水洗化を図り、河川の水質改善や自然環境の保全および快適で衛生的な生活環境を創出する。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	<ul style="list-style-type: none"> 事業区域の選定 事業計画期間、設置基数の設定 	<ul style="list-style-type: none"> 事業区域および事業計画の策定 実施設計 	<ul style="list-style-type: none"> 事業開始 事業の進捗状況の確認、検証 	
	4,515	15,834	125,650	

8-16	事業名	第3期事業区域の下水道（污水）整備		
	担当課	都市整備部下水工務課		
事業概要	第3期事業区域（約56.37ha）（御岳、御岳本町、沢井、二俣尾地区他）の汚水排水施設整備を実施する。 L=4,705.5m			
計画期間中における事業の推進目標	早期の整備による全市水洗化を図り、河川の水質改善や自然環境の保全および快適で衛生的な生活環境を創出する。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	<ul style="list-style-type: none"> 工事延長 L=2,041.9m 	<ul style="list-style-type: none"> 工事延長 L=1,995.2m 	<ul style="list-style-type: none"> 工事延長 L=668.4m 	
	405,977	372,294	94,820	

8-17	事業名	小曾木・成木事業区域の下水道（污水）整備		
	担当課	都市整備部下水工務課		
事業概要	未普及地域となっている小曾木（150.84ha）事業区域の污水排水施設整備を実施する。 L=16,335.5m ※成木事業区域については、現在、整備手法も含めて再検討を行っている。			
計画期間中における事業の推進目標	早期の整備による全市水洗化を図り、河川の水質改善や自然環境の保全および快適で衛生的な生活環境を創出する。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	・富岡污水中継ポンプ場建設場内整備等 ・工事延長 L=5,410m	・工事延長 L=2,780m	・工事延長 L=3,070m	
	704,304	486,982	434,732	

8-18	事業名	御岳山事業区域の下水道（污水）整備		
	担当課	都市整備部下水工務課		
事業概要	未普及地域となっている御岳山（約7.1ha）事業区域の污水排水施設整備を実施する。 L=3,009.3m			
計画期間中における事業の推進目標	早期の整備による全市水洗化を図り、河川の水質改善や自然環境の保全および快適で衛生的な生活環境を創出する。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	・滝本駅～御岳山駅間等の基本設計	・滝本駅～御岳山駅間等の詳細設計	・工事延長 L=846.1m	
	14,437	10,000	184,270	

8-19	事業名	下水道管きよ耐震化事業		
	担当課	都市整備部下水管理課		
事業概要	下水道総合地震対策計画により対策が必要な管きよについて、耐震診断調査および補修方法の検討を行い、実施設計、工事施工を実施する。			
計画期間中における事業の推進目標	地震時の管きよの損傷を軽減し、下水道機能の維持を図るとともに、管きよ破損による道路陥没等を防止する。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	<ul style="list-style-type: none"> 調査 補修方法の検討 実施設計 	<ul style="list-style-type: none"> 耐震化工事の施工 	<ul style="list-style-type: none"> 耐震化工事の施工 	
	19,110	6,000	6,000	

8-20	事業名	下水道長寿命化事業		
	担当課	都市整備部下水管理課		
事業概要	下水道における日常の維持管理で得た情報をもとに必要な調査を行い、長寿命化計画を策定する。また、計画にもとづき改修工事を施工する。			
計画期間中における事業の推進目標	既存管きよの耐用年数の延伸を図る。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	<ul style="list-style-type: none"> 長寿命化計画の調査、研究 	<ul style="list-style-type: none"> 長寿命化計画の調査、研究 	<ul style="list-style-type: none"> 長寿命化計画の調査、研究 	
	0	0	0	

8-21	事業名	合併処理浄化槽管理事業		
	担当課	都市整備部下水管理課		
事業概要	浄化槽法にもとづき、青梅市が平成27年度から設置した浄化槽の点検、清掃および水質検査を行う。			
計画期間中における事業の推進目標	浄化槽の適正な管理により正常な機能を維持し、公共水域の保全を図る。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
			・浄化槽点検50基	
			1,000	

8-22	事業名	ポンプ場の改修・更新		
	担当課	都市整備部下水管理課		
事業概要	「青梅市中継ポンプ場改築事業計画」にもとづき、中継ポンプ場の耐震補強や建物保全整備、機械・電気設備、中央集中監視制御装置等の改修工事を施工する。			
計画期間中における事業の推進目標	ポンプ場機能の維持管理を行い、都市生活の充実と快適な居住環境を図る。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	・北部ポンプ場の設備改修および耐震補強設計 ・中央監視設備改修 他	・北部ポンプ場の設備改修および耐震補強 ・中央監視設備改修 ・友田ポンプ場の長寿命化計画策定 他	・北部ポンプ場の設備改修および耐震補強 ・中央監視設備改修 ・友田ポンプ場の設備改修設計 他	
	487,000	610,400	665,600	

5. 河川・砂防

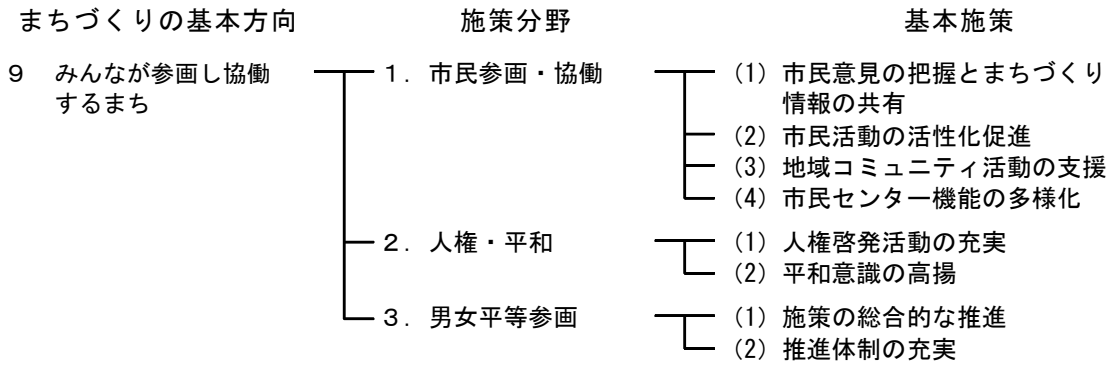
8-23	事業名	河川の維持改修		
	担当課	建設部土木課		
事業概要	自然環境への影響、動植物の生態系や水質の保全に配慮し、護岸等の河川整備を行う。			
計画期間中における事業の推進目標	いっ水、道路の冠水等を防ぎ、公共の安全を保持するとともに、河川沿岸における安全な市民生活を確保する。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	・河川維持工事	・河川維持工事 ・大門川整備工事 (設計、用地買収、物件補償)	・河川維持工事 ・大門川整備工事 (霞川合流部～水門)	
	21,168	26,400	50,000	

6. 都市景観

8-24	事業名	多摩川沿い景観まちづくり計画事業		
	担当課	都市整備部都市計画課		
事業概要	多摩川沿い地区の景観形成のかなめとなる地区を青梅市の美しい風景を育む条例の「景観形成地区」に指定するとともに、地区内の景観形成基準等を策定する。また、基準にもとづく助言・指導を行う。			
計画期間中における事業の推進目標	自然豊かな環境・景観を守り、活かすとともに、多摩川沿い地区ならではのまちの景観形成を図る。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	・多摩川沿い景観形成地区の指定 ・景観形成基準等の素案作成	・景観形成基準等の策定	・景観形成基準にもとづく建築行為等への助言、指導	
	5,811	6,004	-	

第9章 みんなが参画し協働するまち

【施策の展開】



【まちづくりの指標】

指 標	単 位	過 去	基本計画 開始時点	現 状	到達目標
青梅ボランティア・市民活動センターに登録している団体数	団体	21	68	—	90
		H15. 3. 31	H25. 3. 31	—	H35. 3. 31
市の審議会等における女性の参画率	%	19.7	22.2	—	33.3
		H20. 4. 1	H24. 4. 1	—	H35. 3. 31

【事業一覧】 ※事業一覧は、左から事業番号・事業名・基本施策番号で記載されています。

1. 市民参画・協働		
9-1	ホームページシステム更新事業	(1)
9-2	協働推進事業	(2)
9-3	市民提案協働事業の推進	(2)
9-4	新たなボランティア活動拠点のあり方の検討	(2)
9-5	自治会加入促進事業	(3)
2. 人権・平和		
9-6	平和事業	(2)
3. 男女平等参画		
9-7	男女平等参画推進事業	(1)

1. 市民参画・協働

9-1	事業名	ホームページシステム更新事業		
	担当課	総務部情報システム課		
事業概要	利用者により分かりやすく効果的な情報配信ができるよう、計画的にホームページシステムの更新を行うことにより、デザインや構成内容の充実を図るとともに、最新の情報配信機能を活用した運用を推進する。			
計画期間中における事業の推進目標	最新の情報発信機能を利用した情報提供やデザイン、構成内容の充実を図ることにより利便性の向上に努め、青梅市の情報や魅力を広く発信する。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	・ホームページの運用、新しい機能の導入に向けた研究の推進	・ホームページの運用、システム更新、機能充実	・ホームページの運用、デザインや構成等の随時見直し	
	6,105	6,300	6,300	

9-2	事業名	協働推進事業		
	担当課	市民部市民活動推進課		
事業概要	各課の協働推進員に対する研修、協働への理解を促す積極的な情報発信等を実施する。また、市民活動団体が相互に交流する場と機会を設け団体相互のネットワーク化を図る。			
計画期間中における事業の推進目標	協働に対する職員の意識改革と市民活動団体等の組織強化、さらには団体相互のネットワーク化に取り組み、協働のまちづくりを目指す。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	・協働研修の実施(年4回)	・協働研修の実施(年4回) ・組織強化策の推進	・協働研修の実施(年4回) ・ネットワーク化への取組推進	
	104	104	104	

9-3	事業名	市民提案協働事業の推進		
	担当課	市民部市民活動推進課		
事業概要	平成24年度から開始した市民提案制度について、制度の見直しや補完等を検討する。			
計画期間中における事業の推進目標	毎年度事業の振り返りを行い、市民のニーズに合致した提案しやすい制度を確立させる。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	・市民協働事業への助成	・市民協働事業への助成 ・制度の見直し、補完等の検討	・市民協働事業への助成 ・制度の見直し、補完等の検討	
	1,000	1,000	1,000	

9-4	事業名	新たなボランティア活動拠点のあり方の検討		
	担当課	市民部市民活動推進課		
事業概要	青梅ボランティア・市民活動センターの機能充実、認知度の向上、組織強化を図る。 また、市内の空きスペースや空き店舗など、新たな活動拠点となる場所の確保について検討する。			
計画期間中における事業の推進目標	青梅ボランティア・市民活動センターの機能充実や活動のための作業スペースの確保など、市民活動の活発化に向けた基盤の充実を図る。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	・青梅ボランティア・市民活動センターの機能充実	・青梅ボランティア・市民活動センターの機能充実	・新たな活動拠点となる場所の確保についての検討	
	0	0	1,000	

9-5	事業名	自治会加入促進事業		
	担当課	市民部市民活動推進課		
事業概要	自治会への加入を推進するための周知活動等を実施する。 また、自治会連合会内に自治会加入促進検討委員会を立ち上げ、新規加入者や退会者への対応策等を検討する。			
計画期間中における事業の推進目標	自治会加入促進活動を展開することで、多くの市民が自治会に加入し、地域の団結力や地域意識を市民レベルで向上できる地域づくりの実現を目指す。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	・自治会加入促進パンフレットの作成	・自治会加入促進パンフレットの作成 ・新規加入者や退会者への対応策等を検討	・自治会加入促進パンフレットの作成 ・新規加入者や退会者への対応策等を検討	
	420	420	420	

2. 人権・平和

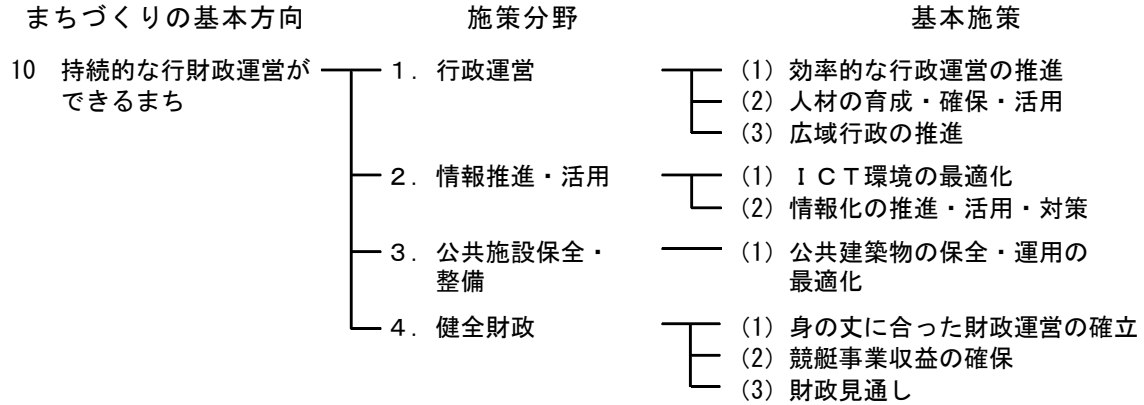
9-6	事業名	平和事業		
	担当課	企画部秘書広報課		
事業概要	戦争を経験したことのない多くの世代に、戦争や平和について考えるきっかけとなる各種平和事業を実施する。			
計画期間中における事業の推進目標	広く市民に平和思想が普及するよう、平和事業に取り組む。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	・小・中学生の親子をヒロシマに派遣 ・各種平和事業の推進	・各種平和事業の推進	・各種平和事業の推進	
	1,846	1,400	1,400	

3. 男女平等参画

9-7	事業名	男女平等参画推進事業		
	担当課	企画部企画調整課		
事業概要	各種講座や講演会の開催、情報紙「よつばの手紙」の発行など、「青梅市男女平等推進計画・青梅市プラン」にもとづいた男女平等意識の普及・啓発活動に取り組む。			
計画期間中における事業の推進目標	男女平等意識の普及・啓発活動に継続して取り組み、男女が互いにその権利を尊重しつつ責任を分かち合い、性別にかかわらず、それぞれの個性と能力が発揮できる社会の実現を目指す。			
事業計画 および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	<ul style="list-style-type: none"> ・講演会等の実施 ・情報紙の作成 (年2回発行) ・懇談会の開催 等 	<ul style="list-style-type: none"> ・講演会等の実施 ・情報紙の作成 (年2回発行) ・懇談会の開催 等 	<ul style="list-style-type: none"> ・講演会等の実施 ・情報紙の作成 (年2回発行) ・懇談会の開催 等 	
	1,680	1,680	1,680	

第 10 章 持続的な行財政運営ができるまち

【施策の展開】



【まちづくりの指標】

指 標	単位	過去	基本計画 開始時点	現状	到達目標
市役所に対する印象として、仕事の能率が良いと思う市民の割合	%	20.8	22.7	—	50.0
		H13.10	H23.8	—	H35.3
経常収支比率	%	89.3	95.8	—	85.0
		H15.3.31	H24.3.31	—	H35.3.31

【事業一覧】 ※事業一覧は、左から事業番号・事業名・基本施策番号で記載されています。

1. 行政運営		
10-1	行財政改革推進事業	(1)
2. 情報推進・活用		
10-2	業務システムの最適化	(1)
3. 公共施設保全・整備		
10-3	公共建築物保全整備事業	(1)
10-4	公共施設再編・再配置事業	(1)
4. 健全財政		

1. 行政運営

10-1	事業名	行財政改革推進事業		
	担当課	企画部行政管理課		
事業概要	青梅市行財政改革推進プランにもとづき、5年間の行革取組項目の進捗管理を行う。 また、施策評価の導入を推進し、行政評価が行財政改革につながる仕組みについて検討する。			
計画期間中における事業の推進目標	行財政改革の推進により、事務の改善、事業経費の削減、職員の削減等による効率化を図り、持続的な行政運営に取り組んでいく。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	<ul style="list-style-type: none"> 青梅市行財政改革推進委員会の開催（3回） 事務事業評価外部評価の実施（1回）等 	<ul style="list-style-type: none"> 青梅市行財政改革推進委員会の開催（3回） 事務事業評価外部評価の実施（1回）等 	<ul style="list-style-type: none"> 青梅市行財政改革推進委員会の開催（3回） 事務事業評価外部評価の実施（1回）等 	
	546	546	546	

2. 情報推進・活用

10-2	事業名	業務システムの最適化		
	担当課	総務部情報システム課		
事業概要	住民情報等の基幹系業務システムを更新し、システムの最適化を図るとともに、各業務システムの統合、共有化による業務システム全体の最適化を推進する。			
計画期間中における事業の推進目標	システムの冗長化や最新機器の導入について積極的に取り組むことにより、情報システムの更なる効率化と運用の安全性を高め、行政事務効率の向上を図る。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	<ul style="list-style-type: none"> 基幹系業務システム調達仕様書策定 各業務システム賃借 	<ul style="list-style-type: none"> 基幹系業務システムの設計開発 各業務システム賃借 	<ul style="list-style-type: none"> 基幹系業務システムの開発、運用開始 各業務システム賃借 	
	98,795	64,842	165,317	

3. 公共施設保全・整備

10-3	事業名	公共建築物保全整備事業		
	担当課	企画部建築保全担当		
事業概要	公共建築物保全整備計画による施設性能評価を活用し、老朽化している公共建築物の計画的な修繕・改修を実施する。			
計画期間中における事業の推進目標	公共建築物の保全維持管理を計画的に行い、施設の長寿命化と運用の最適化を図ることで、施設の突発的な不具合発生等を未然に防ぐ。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	・計画的保全整備の実施	・計画的保全整備の実施	・計画的保全整備の実施	
	49,668	—	—	

10-4	事業名	公共施設再編・再配置事業		
	担当課	企画部建築保全担当		
事業概要	人口構成の変化や地域人口の変動による、公共施設における行政サービスの需要と供給のバランスを検証し、施設の再編を含めた適正配置と施設保有量の縮減を図る。			
計画期間中における事業の推進目標	公共施設の再編（再配置）に取り組むことで、少子高齢化に伴う人口構成や市民ニーズの変化に対応する。			
事業計画および事業費	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	・公共施設再編基本方針の策定 ・公共施設白書の発行	・公共施設個別再編方針の具体的検証	・公共施設再編計画の策定	
	38	0	—	

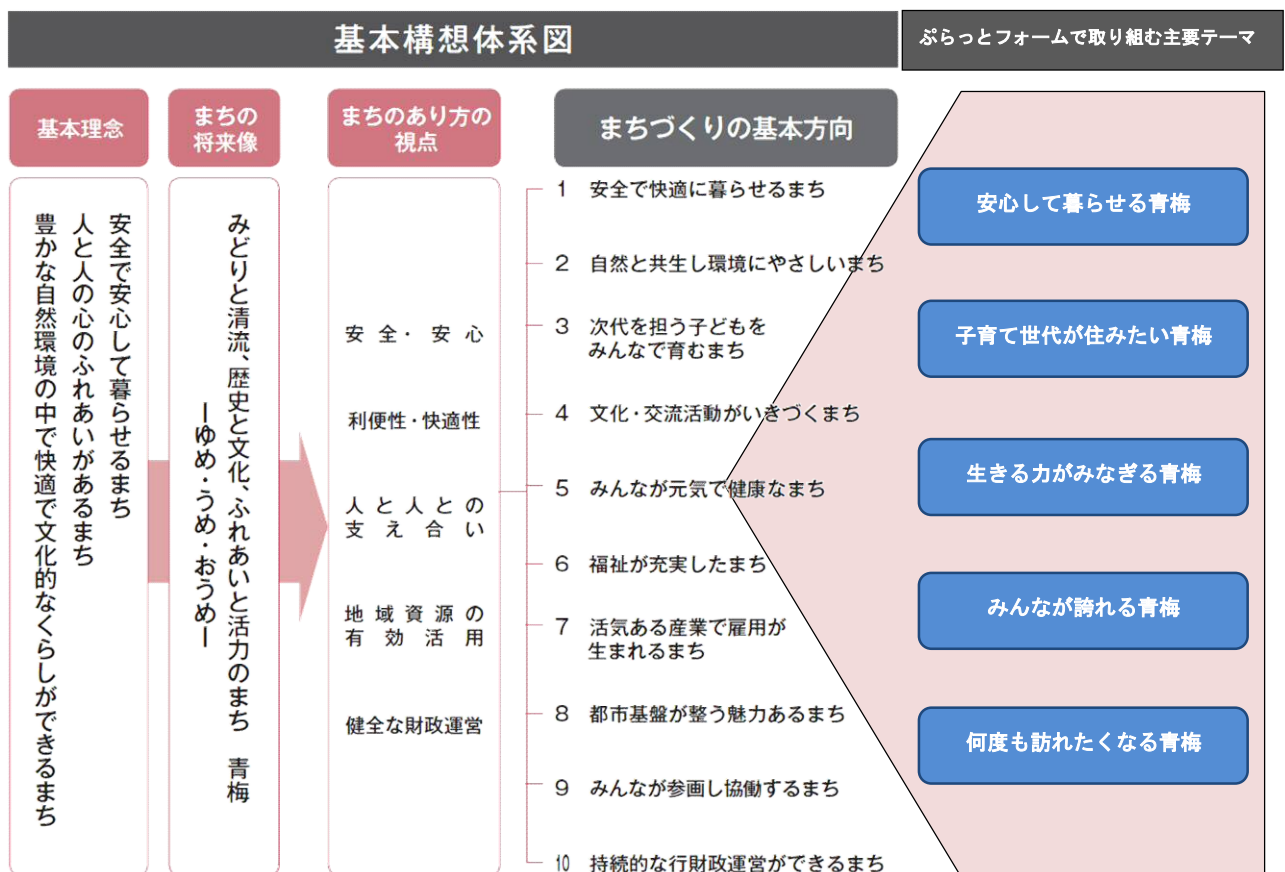
3. 施策連動型のしくみ

1. 基本的な考え方

第6次青梅市総合長期計画では、基本構想に掲げるまちの将来像の実現に向けて、暮らしやすさの視点に立った、青梅らしさを醸し出すまちづくりを戦略的に進めるために、施策連動型のしくみ（ぷらっとフォーム）を展開していきます。

施策連動型のしくみ（ぷらっとフォーム）は、主要テーマのもとに参画する多様な主体が目標や目的を共有し、まちづくりにおけるそれぞれの役割を認識し、水平的なつながりの中で協力・連携する（施策連動）場として機能します。

実施計画では、社会情勢や経済動向などを踏まえ、主要テーマにもとづく連動すべき分野や施策の設定、協議の場づくりや取組手法などについて3か年の計画を示し取り組んでいきます。



2. 実施計画

平成25年度 しくみと推進スキームの構築

○ぷらっとフォームで取り組む5つの主要テーマ(①安心して暮らせる青梅、②子育て世代が住みたい青梅、③生きる力がみなぎる青梅、④みんなが誇れる青梅、⑤何度も訪れたい青梅)を大ぐりに捉え、テーマに即した多様な主体による施策の連動や横断的取組のあり方について、ワークショップの手法などを活用し、協議、検討する。

○協議、検討を踏まえ、ぷらっとフォームのしくみや進め方について認識の共有化を図るとともに、施策連動型のしくみと推進スキームを構築する。

○連動させる施策分野、事業、参画主体を整理し、リーディングプロジェクトを設定する。

平成26年度 リーディングプロジェクトの実施

○主要テーマに即したリーディングプロジェクトを進めるための協議の場を設定し、関係主体の参画・連携・協働のもと、創意工夫による重層かつ効果的な施策展開を図る。

【施策展開の視点】

- ① 地域特性・参画主体の特性を最大限に尊重する。
- ② 連携・協働により相乗効果・付加価値を創出する。
- ③ 情報共有を徹底する。

平成27年度 リーディングプロジェクトの検証としくみの発展的展開

○リーディングプロジェクトの検証を行う。

○評価結果をぷらっとフォームに戻し、取組に反映する。

ぷらっとフォーム推進に関する年次計画

